

新日軽

ビューバルコ 壁直付け納まり

組立施工マニュアル



< 目次 >

■ 販売店・工事店様へのお願い	P 1
■ 梱包明細書	P 2 ~ P 7
■ 基本寸法図	P 8 ~ P 9
■ 参考基本納まり図	P 10 ~ P 12
■ 構成図	P 13 ~ P 14
■ 部材の加工	P 15 ~ P 17
■ 組立・取付手順	P 18 ~ P 39
■ 雨樋の取付	P 40

販売店・工事店様へのお願い

● 安全上のご注意

必ずお守りください

本書で使われているマークには以下のような意味があります。

絵 表 示	意 味
 注意	取扱を誤った場合に、使用者が重傷を負う危険性及び物的損害の発生が想定されることを示します。
お 願 い	特定の行為の義務付けを示します。

注意

- 商品に貼付されている注意・取扱説明のラベル等をはがさないでください。
- 建物の屋根に積もった雪が落ちない位置に取付けてください。やむを得ない場合は、建物の屋根に雪止めを取付けてください。
- シーリング指定箇所は、必ずシーリング処理をしてください。特に部材接合部は念入りにシーリング処理を行ってください。シーリング処理が十分に行われていない場合、雨漏れの原因となりますので注意してください。
- 施工の際、躯体へのコーチスクリューや木ビスは、たたき込まずに確実にねじ込んでください。また、プラグ類をモルタルやサイディング等、部分のみで固定することも大変危険ですので絶対にやめてください。
- 妻バリや妻笠木をサッシ戸袋等に直接取付けることは、強度上大変危険です。必ず戸袋調整武材を使用してください。
- 積雪地域での施工は避けてください。
- 踏み台になるような物の上に乗ると落下の危険が生じます。特にお子様には注意してください。

お 願 い

- 施工を始めてから手直しが出ないよう、事前に調査や打ち合わせを十分に行ってください特に設計者や工務店様と取付スペース・工程・搬入実施日・搬入場所・施工実施日等、綿密な打ち合わせをしてください。
- 製品の運搬や取付けの際は、キズをつけないように気をつけてください。また、他の工事が終了後、養生テープをはがしてください。
- 建物に取付ける部材・部品は、建物の柱・間柱・胴差し等に確実に固定してください。
- 水平・垂直・直角は、必ず正確に出してください。正確に出ていない場合、取り付けられない場合があります。また、十分な強度が出ない場合もあり大変危険です注意してください。
- 取付けの際、ボルト・ネジ等は規定本数を確実に締め付け固定してください。建物に孔をあけたりネジを止めたりした場所には、確実にシーリングを施してください。

● アルミ製品を他建材製品と施工する上でのご注意

新日軽のアルミ製品は、JISの表面処理規定を十分クリアした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異常腐蝕をおこし、思わぬトラブルとなりますので施工にあたっては次のような点をご注意ください。

- アルミ製品と **銅板やラス等** の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニルテープ等を貼るか塗装等で絶縁処理を行ってください。
- **輸入木材** には、塩素イオン等の腐蝕成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくかアルミニウムと接触する部分は木材に塗装するようにしてください。
- モルタル用に **海砂** を使用されますと、多量に含まれた塩分が腐蝕の原因となりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- モルタルやコンクリートの **抽出液** が工事中にアルミ製品の表面に流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性であるため、しみやムラ等の外観不良や腐蝕の原因となります。
- モルタルやコンクリートの **凝結材** は腐蝕の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硫酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- 施工時にアルミ製品の表面に **付着** したモルタルやコンクリート等は、速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐蝕しやすくなりますので取扱いに十分注意してください。
- 腐蝕の恐れのある **接着材や科学薬品** を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

製品名称				製品記号	梱包内容	
横材	関東間	1 間	○ KBW10	前桁 L=1767①, 根太掛け L=1767① 笠木カバー L=1813①, 上笠木 L=1813① 下笠木 L=1767①, 束柱 ③	(セット部品 SE-1064-01) ・φ8x75コーチスクリュー③・M8 ワッシャー③ ・φ4x25ナベ2種ガイド付⑥・φ4x50ナベ2種ガイド付⑥ ・水抜き孔キャップ①・落し口パッキン①・M4x12トラスビス②	
		1.5 間	○ KBW15	前桁 L=2676①, 根太掛け L=2676① 笠木カバー L=2722①, 上笠木 L=2722① 下笠木 L=2676①, 束柱 ④	(セット部品 SE-1064-02) ・φ8x75コーチスクリュー④・M8 ワッシャー④ ・φ4x25ナベ2種ガイド付⑧・φ4x50ナベ2種ガイド付⑧ ・水抜き孔キャップ①・落し口パッキン①・M4x12トラスビス②	
		2 間	○ KBW20	前桁 L=3585①, 根太掛け L=3585① 笠木カバー L=3631①, 上笠木 L=3631① 下笠木 L=3585①, 束柱 ⑤	(セット部品 SE-1064-03) ・φ8x75コーチスクリュー⑤・M8 ワッシャー⑤ ・φ4x25ナベ2種ガイド付⑩・φ4x50ナベ2種ガイド付⑩ ・水抜き孔キャップ①・落し口パッキン①・M4x12トラスビス②	
	関西間	1 間	○ KBW10W	前桁 L=1963①, 根太掛け L=1963① 笠木カバー L=2009①, 上笠木 L=2009① 下笠木 L=1963①, 束柱 ③	(セット部品 SE-1064-01) ・φ8x75コーチスクリュー③・M8 ワッシャー③ ・φ4x25ナベ2種ガイド付⑥・φ4x50ナベ2種ガイド付⑥ ・水抜き孔キャップ①・落し口パッキン①・M4x12トラスビス②	
		1.5 間	○ KBW15W	前桁 L=2917①, 根太掛け L=2917① 笠木カバー L=2963①, 上笠木 L=2963① 下笠木 L=2917①, 束柱 ④	(セット部品 SE-1064-02) ・φ8x75コーチスクリュー④・M8 ワッシャー④ ・φ4x25ナベ2種ガイド付⑧・φ4x50ナベ2種ガイド付⑧ ・水抜き孔キャップ①・落し口パッキン①・M4x12トラスビス②	
		2 間	○ KBW20W	前桁 L=3872①, 根太掛け L=3872① 笠木カバー L=3918①, 上笠木 L=3918① 下笠木 L=3872①, 束柱 ⑤	(セット部品 SE-1064-03) ・φ8x75コーチスクリュー⑤・M8 ワッシャー⑤ ・φ4x25ナベ2種ガイド付⑩・φ4x50ナベ2種ガイド付⑩ ・水抜き孔キャップ①・落し口パッキン①・M4x12トラスビス②	
奥行材	左用	2 尺	○ KBWT2L	妻バリ L=647①, 笠木カバー L=550①, デッキ押さえ材 L=568① 上笠木 L=550①, 下笠木 L=582① 壁付け柱 L=923①, 束柱 ②	(セット部品 SE-1065-01) ・笠木エンドキャップ① ・M4x12トラス3種② ・φ8x75コーチスクリュー② ・六角ボルト M8x16⑥ ・M8 ナット① ・M8 ワッシャー⑤ ・長孔ワッシャー④ ・M4x25ナベ2種ガイド付④ ・M4x50ナベ2種ガイド付④ ・φ4x13 皿テクスビス③	
		3 尺	○ KBWT3L	妻バリ L=907①, 笠木カバー L=810①, デッキ押さえ材 L=828① 上笠木 L=810①, 下笠木 L=842① 壁付け柱 L=923①, 束柱 ②		
	右用	2 尺	○ KBWT2R	妻バリ L=647①, 笠木カバー L=550①, デッキ押さえ材 L=568① 上笠木 L=550①, 下笠木 L=582① 壁付け柱 L=923①, 束柱 ②		
		3 尺	○ KBWT3R	妻バリ L=907①, 笠木カバー L=810①, デッキ押さえ材 L=828① 上笠木 L=810①, 下笠木 L=842① 壁付け柱 L=923①, 束柱 ②		
連結	連結バリ	2 尺	○ KBWRN2	連結バリ L=647①, デッキ押さえ材 L=568②	(セット部品 SE-1065-02) ・六角ボルト M8x16⑥ ・M8 ナット② ・M8 ワッシャー⑥ ・φ4x13 皿テクスビス⑥ ・長孔ワッシャー②	
		3 尺	○ KBWRN3	連結バリ L=907①, デッキ押さえ材 L=828②		
	連結用鋳物フレーム		○ KBWRF	連結用鋳物フレーム ①		

製品名称		製品記号	梱包内容	
根太	関東間	1間	2R	○ KBWN102 根太 L=577 3本 (セット部品 SE-1066-01) ・φ4x13ナベテクスビス ⑩ ・六角ボルト M8x16 ⑥ ・M8ワッシャー ⑨ ・M8六角ナット ③
		1間	3R	○ KBWN103 根太 L=837 3本 (セット部品 SE-1066-02) ・φ4x13ナベテクスビス ⑮ ・六角ボルト M8x16 ⑥ ・M8ワッシャー ⑨ ・M8六角ナット ③
		1.5間	2R	○ KBWN152 根太 L=577 5本 (セット部品 SE-1066-03) ・φ4x13ナベテクスビス ⑭ ・六角ボルト M8x16 ⑩ ・M8ワッシャー ⑮ ・M8六角ナット ⑤
		1.5間	3R	○ KBWN153 根太 L=837 5本 (セット部品 SE-1066-04) ・φ4x13ナベテクスビス ⑳ ・六角ボルト M8x16 ⑩ ・M8ワッシャー ⑮ ・M8六角ナット ⑤
		2間	2R	○ KBWN202 根太 L=577 7本 (セット部品 SE-1066-05) ・φ4x13ナベテクスビス ⑱ ・六角ボルト M8x16 ⑭ ・M8ワッシャー ㉑ ・M8六角ナット ⑦
		2間	3R	○ KBWN203 根太 L=837 7本 (セット部品 SE-1066-06) ・φ4x13ナベテクスビス ㉒ ・六角ボルト M8x16 ⑭ ・M8ワッシャー ㉑ ・M8六角ナット ⑦
	関西間	1間	2R	○ KBWN102W 根太 L=577 4本 (セット部品 SE-1066-07) ・φ4x13ナベテクスビス ⑫ ・六角ボルト M8x16 ⑧ ・M8ワッシャー ⑫ ・M8六角ナット ④
		1間	3R	○ KBWN103W 根太 L=837 4本 (セット部品 SE-1066-08) ・φ4x13ナベテクスビス ⑱ ・六角ボルト M8x16 ⑧ ・M8ワッシャー ⑫ ・M8六角ナット ④
		1.5間	2R	○ KBWN152W 根太 L=577 6本 (セット部品 SE-1066-09) ・φ4x13ナベテクスビス ⑯ ・六角ボルト M8x16 ⑫ ・M8ワッシャー ⑱ ・M8六角ナット ⑥
		1.5間	3R	○ KBWN153W 根太 L=837 6本 (セット部品 SE-1066-10) ・φ4x13ナベテクスビス ㉔ ・六角ボルト M8x16 ⑫ ・M8ワッシャー ⑱ ・M8六角ナット ⑥
		2間	2R	○ KBWN202W 根太 L=577 8本 (セット部品 SE-1066-11) ・φ4x13ナベテクスビス ㉑ ・六角ボルト M8x16 ⑯ ・M8ワッシャー ㉔ ・M8六角ナット ⑧
		2間	3R	○ KBWN203W 根太 L=837 8本 (セット部品 SE-1066-12) ・φ4x13ナベテクスビス ㉑ ・六角ボルト M8x16 ⑯ ・M8ワッシャー ㉔ ・M8六角ナット ⑧
桁上柱	連結用		○ KBWRP	連結用桁上柱 ①
	面材用	○ KBWP1A		パネル用柱 L=898 ①, パネル押さえ材 L=897 ① (セット部品 SE-1063-01) ・柱固定ブラット ② ・M5x12トラス3種 ⑪
		○ KBWP2A		パネル用柱 L=898 ②, パネル押さえ材 L=897 ② (セット部品 SE-1063-02) ・柱固定ブラット ④ ・M5x12トラス3種 ㉒
		○ KBWP3A		パネル用柱 L=898 ③, パネル押さえ材 L=897 ③ (セット部品 SE-1063-03) ・柱固定ブラット ⑥ ・M5x12トラス3種 ㉓
	縦格子用	○ KBWP1T		縦格子用柱 L=898 ① (セット部品 SE-1063-06) ・柱固定ブラット ② ・M5x12トラス3種 ⑫
		○ KBWP2T		縦格子用柱 L=898 ② (セット部品 SE-1063-04) ・柱固定ブラット ④ ・M5x12トラス3種 ㉔
	格子+面材用	○ KBWP2Z		格子+面材用桁上柱 L=898 ② 格子+面材用押さえ材 L=897 ② (セット部品 SE-1063-05) ・柱固定ブラット ④ ・M5x12トラス3種 ㉔
部品箱	標準部品箱	○ KBWBOX		上笠木コーナーギボシ ②, 下笠木コーナーギボシ ②, 前桁ブラケット ②, 梁キャップ ② 六角ボルト M8x16 ⑭, M8六角ナット ④, M8ワッシャー ⑱ M5x16皿ビス 3種 ⑧, φ4x16皿ビス 3種 ④ コーキング70g ①, 本体取付説明書 ①
	連結部品箱	○ KBWRBOX		上笠木連結ブラケット ①, 前桁ブラケット ②, 梁キャップ ① 六角ボルト M8x16 ⑫, M8六角ナット ②, M8ワッシャー ㉑ M5x16皿ビス 3種 ④, φ4x16皿ビス 3種 ②, φ8x90コーチスクリュー ⑥ M5x25トラス3種 ⑩, φ4x25ナベテクスビス ②
	壁直付け部品箱	○ KBWJB		上笠木コーナーギボシ ①, 下笠木コーナーギボシ ①, 前桁ブラケット ①, 梁キャップ ① 六角ボルト M8x16 ⑦, M8六角ナット ②, M8ワッシャー ⑨ M5x16皿ビス 3種 ②, φ4x16皿ビス 3種 ② コーキング70g ①, 本体取付説明書 ①

製品名称				製品記号	梱包内容		
先付金具	単体用	左用	AKBWSL	先付金具本体(左用)① ・ $\phi 8 \times 90$ コーチスクリュー⑥ ・ M8x150 通しボルト① ・ M8 ワッシャー⑦ ・ M8 ナット付き角座金① ・ $\phi 4.1 \times 32$ 丸木ねじ② ・ 防水シート① ・ 先付金具補強プレート① ・ 先付金具目地パッキン② ・ 先付金具止水パッキン① ・ コーキング70g① ・ 先付金具取付説明書①			
		右用	AKBWSR	先付金具本体(右用)① ・ $\phi 8 \times 90$ コーチスクリュー⑥ ・ M8x150 通しボルト① ・ M8 ワッシャー⑦ ・ M8 ナット付き角座金① ・ $\phi 4.1 \times 32$ 丸木ねじ② ・ 防水シート① ・ 先付金具補強プレート① ・ 先付金具目地パッキン② ・ 先付金具止水パッキン① ・ コーキング70g① ・ 先付金具取付説明書①			
	連結用	間柱用	AKBWRS	連結用先付金具本体① ・ $\phi 8 \times 90$ コーチスクリュー④ ・ M8x150 通しボルト② ・ M8 ワッシャー⑥ ・ M8 ナット付き角座金② ・ $\phi 4.1 \times 32$ 丸木ねじ④ ・ 防水シート① ・ 先付金具目地パッキン② ・ 先付金具止水パッキン① ・ 先付金具取付説明書①			
デッキ材	関東間	1 間	2 尺	APDV102	デッキ材(200巾①・300巾①) L=1738	横雨樋 L=1729①	(セット部品 SE-1068-01) ・ $\phi 4 \times 13$ ナベテクス⑤
			3 尺	APDV103	デッキ材(200巾①・300巾②) L=1738		
		1.5 間	2 尺	APDV152	デッキ材(200巾①・300巾①) L=2647	横雨樋 L=2638①	(セット部品 SE-1068-02) ・ $\phi 4 \times 13$ ナベテクス⑦
			3 尺	APDV153	デッキ材(200巾①・300巾②) L=2647		
		2 間	2 尺	APDV202	デッキ材(200巾①・300巾①) L=3556	横雨樋 L=3547①	(セット部品 SE-1068-03) ・ $\phi 4 \times 13$ ナベテクス⑨
			3 尺	APDV203	デッキ材(200巾①・300巾②) L=3556		
	関西間	1 間	2 尺	APDV102W	デッキ材(200巾①・300巾①) L=1934	横雨樋 L=1925①	(セット部品 SE-1068-04) ・ $\phi 4 \times 13$ ナベテクス⑥
			3 尺	APDV103W	デッキ材(200巾①・300巾②) L=1934		
		1.5 間	2 尺	APDV152W	デッキ材(200巾①・300巾①) L=2888	横雨樋 L=2879①	(セット部品 SE-1068-05) ・ $\phi 4 \times 13$ ナベテクス⑧
			3 尺	APDV153W	デッキ材(200巾①・300巾②) L=2888		
		2 間	2 尺	APDV202W	デッキ材(200巾①・300巾①) L=3843	横雨樋 L=3834①	(セット部品 SE-1068-06) ・ $\phi 4 \times 13$ ナベテクス⑩
			3 尺	APDV203W	デッキ材(200巾①・300巾②) L=3843		

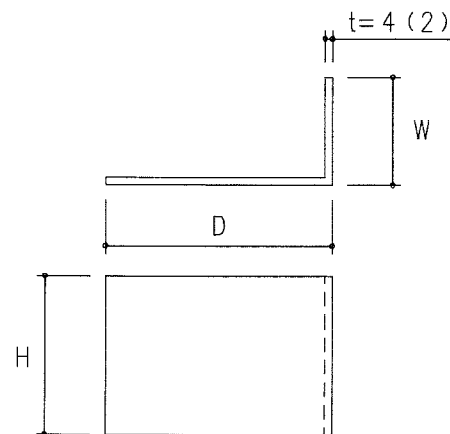
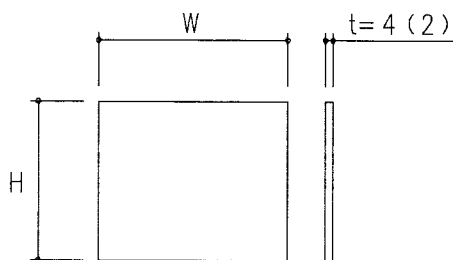
■ 梱包明細書 (専用別売品)

製品名称			製品記号	梱包内容	
化粧鋳物	左用	○ KBWFL	化粧鋳物フレーム ①	(セット部品 SE-1065-02) ・ $\phi 8 \times 75$ コーチスクリュー ③ ・ $\phi 4 \times 19$ テクスビス ③	
	右用	○ KBWFR	化粧鋳物フレーム ①		
戸袋調整部材	左用	○ KBWTBL	戸袋調整柱(左) L=2500 ① 戸袋調整横材(左) L=214.5 ① 戸袋調整格子 L=2482 ①	(セット部品 SE-1068-01) ・ 調整ブラケット(下端部) ① ・ 調整格子上下ブラケット ② ・ 笠木ジョイント ① ・ 調整ブラケット(柱側) ① ・ 調整ブラケット(壁側) ① ・ 戸袋調整柱カバー ① ・ $\phi 8 \times 75$ コーチスクリュー ② ・ 六角ボルト M8x16 ⑧ ・ M8 ワッシャー ⑩ ・ M5x16 トラス3種 ② ・ M5x12 トラス3種 ⑭ ・ M4x20 ナベ2種ガイド付 ④ ・ M4x16 トラス3種 ② ・ 戸袋調整取付説明書 ①	
	右用	○ KBWTBR	戸袋調整柱(右) L=2500 ① 戸袋調整横材(右) L=214.5 ① 戸袋調整格子 L=2482 ①		
壁直付け部材	左用	2 尺	○ KBWJ2L	壁直付け用雨樋(左) L=578 ①	(セット部品 SE-1145-01, -02) ・ 壁直付け用桁ブラケット ① ・ 笠木壁直付けブラケット ① ・ 桁小口キャップ ① ・ 手摺端部キャップ ① ・ 下笠木小口キャップ ① ・ 六角ボルト M8x20 ① ・ $\phi 8 \times 75$ コーチベクリュー ④ ・ $\phi 6 \times 70$ コーチベクリュー ① ・ 六角ボルト M8x16 ② ・ M8 ワッシャー ⑨ ・ 六角ナット M8 ① ・ 六角ボルト M6x16 ② ・ M6 ワッシャー ③ $\phi 4 \times 12$ ナベ2種 ① ・ $\phi 4 \times 12$ 皿2種 ②
		3 尺	○ KBWJ3L	壁直付け用雨樋(左) L=838 ①	
	右用	2 尺	○ KBWJ2R	壁直付け用雨樋(右) L=578 ①	
		3 尺	○ KBWJ3R	壁直付け用雨樋(右) L=838 ①	

製品名称		製品記号	梱包内容	
縦格子パネル	前面パネル	関東間・関西間	1間	○ KBWM10T パネル上下胴縁 L=873 ② 縦格子 L=887 ⑥ (セット部品 SE-1067-04)・φ4x13ナベテクスビス ④
			1.5間	○ KBWM15T パネル上下胴縁 L=1782 ② 縦格子 L=887 ⑬ (セット部品 SE-1067-05)・φ4x13ナベテクスビス ⑥
			2間	○ KBWM20T パネル上下胴縁 L=1345.5 ④ 縦格子 L=887 ⑫ (セット部品 SE-1067-06)・φ4x13ナベテクスビス ⑫
		関西間	2.5間	○ KBWM25TW パネル上下胴縁 L=1091.5 ② 縦格子 L=887 ⑧ (セット部品 SE-1067-04)・φ4x13ナベテクスビス ④
			3間	○ KBWM30TW パネル上下胴縁 L=1114 ② 縦格子 L=887 ⑧ (セット部品 SE-1067-04)・φ4x13ナベテクスビス ④
			3.5間	○ KBWM35TW パネル上下胴縁 L=1137 ② 縦格子 L=887 ⑧ (セット部品 SE-1067-04)・φ4x13ナベテクスビス ④
			4間	○ KBWM40TW パネル上下胴縁 L=1160 ② 縦格子 L=887 ⑧ (セット部品 SE-1067-04)・φ4x13ナベテクスビス ④
	コーナーパーネル	関東間	2 尺	○ KBWK2T 胴縁(前面側) L=424 ② 縦格子 L=887 ⑦ 縦格子上下胴縁 L=621 ② (セット部品 SE-1067-07) ・φ4x13ナベテクスビス ⑧ ・孔塞ぎキャップ ②
			3 尺	○ KBWK3T 胴縁(前面側) L=424 ② 縦格子 L=887 ⑨ 縦格子上下胴縁 L=881 ② (セット部品 SE-1067-07) ・φ4x13ナベテクスビス ⑧ ・孔塞ぎキャップ ②
		関西間	1 間	○ KBWK102TW 胴縁(前面側) L=522 ② 縦格子 L=887 ⑧ 縦格子上下胴縁 L=621 ② (セット部品 SE-1067-07) ・φ4x13ナベテクスビス ⑧ ・孔塞ぎキャップ ②
				○ KBWK103TW 胴縁(前面側) L=522 ② 縦格子 L=887 ⑩ 縦格子上下胴縁 L=881 ② (セット部品 SE-1067-07) ・φ4x13ナベテクスビス ⑧ ・孔塞ぎキャップ ②
			1.5 間	○ KBWK152TW 胴縁(前面側) L=544.5 ② 縦格子 L=887 ⑧ 縦格子上下胴縁 L=621 ② (セット部品 SE-1067-07) ・φ4x13ナベテクスビス ⑧ ・孔塞ぎキャップ ②
				○ KBWK153TW 胴縁(前面側) L=544.5 ② 縦格子 L=887 ⑩ 縦格子上下胴縁 L=881 ② (セット部品 SE-1067-07) ・φ4x13ナベテクスビス ⑧ ・孔塞ぎキャップ ②
			2 間	○ KBWK202TW 胴縁(前面側) L=567.5 ② 縦格子 L=887 ⑧ 縦格子上下胴縁 L=621 ② (セット部品 SE-1067-07) ・φ4x13ナベテクスビス ⑧ ・孔塞ぎキャップ ②
				○ KBWK203TW 胴縁(前面側) L=567.5 ② 縦格子 L=887 ⑩ 縦格子上下胴縁 L=881 ② (セット部品 SE-1067-07) ・φ4x13ナベテクスビス ⑧ ・孔塞ぎキャップ ②

製品名称		製品記号	梱包内容	
アクリルパネル	前面パネル	関東間・関西間	1枚入	○ KBWM1A パネル上下枠 L=851 ② (セット部品 SE-1067-01)・φ4x16ナベテクスビス ④
			2枚入	○ KBWM2A パネル上下枠 L=851 ④ (セット部品 SE-1067-02)・φ4x16ナベテクスビス ⑧
		関西間	2.5間	○ KBWM25AW パネル上下枠 L=1069.5 ② (セット部品 SE-1067-01)・φ4x16ナベテクスビス ④
			3間	○ KBWM30TW パネル上下枠 L=1092 ② (セット部品 SE-1067-01)・φ4x16ナベテクスビス ④
			3.5間	○ KBWM35AW パネル上下枠 L=1115 ② (セット部品 SE-1067-01)・φ4x16ナベテクスビス ④
			4間	○ KBWM40AW パネル上下枠 L=1138 ② (セット部品 SE-1067-01)・φ4x16ナベテクスビス ④
	コーナーパネル	関東間	2 尺	○ KBWK2A パネル上下枠(前面側) L=463 ②, パネル縦枠 L=897 ① (セット部品 SE-1067-03)・φ4x16ナベテクスビス ⑩ パネル上下枠(側面側) L=617.5 ②
			3 尺	○ KBWK3A パネル上下枠(前面側) L=463 ②, パネル縦枠 L=897 ① (セット部品 SE-1067-03)・φ4x16ナベテクスビス ⑩ パネル上下枠(側面側) L=877.5 ②
		関西間	1 2 尺	○ KBWK102AW パネル上下枠(前面側) L=561 ②, パネル縦枠 L=897 ① (セット部品 SE-1067-03)・φ4x16ナベテクスビス ⑩ パネル上下枠(側面側) L=617.5 ②
			3 尺	○ KBWK103AW パネル上下枠(前面側) L=561 ②, パネル縦枠 L=897 ① (セット部品 SE-1067-03)・φ4x16ナベテクスビス ⑩ パネル上下枠(側面側) L=877.5 ②
			1.5 2 尺	○ KBWK152AW パネル上下枠(前面側) L=583.5 ②, パネル縦枠 L=897 ① (セット部品 SE-1067-03)・φ4x16ナベテクスビス ⑩ パネル上下枠(側面側) L=617.5 ②
			3 尺	○ KBWK153AW パネル上下枠(前面側) L=583.5 ②, パネル縦枠 L=897 ① (セット部品 SE-1067-03)・φ4x16ナベテクスビス ⑩ パネル上下枠(側面側) L=877.5 ②
			2 2 尺	○ KBWK202AW パネル上下枠(前面側) L=606.5 ②, パネル縦枠 L=897 ① (セット部品 SE-1067-03)・φ4x16ナベテクスビス ⑩ パネル上下枠(側面側) L=617.5 ②
			3 尺	○ KBWK203AW パネル上下枠(前面側) L=606.5 ②, パネル縦枠 L=897 ① (セット部品 SE-1067-03)・φ4x16ナベテクスビス ⑩ パネル上下枠(側面側) L=877.5 ②
パンチングパネル	前面パネル	関東間・関西間	1枚入	○ KBWM1P パネル上下枠 L=851 ② (セット部品 SE-1067-01)・φ4x16ナベテクスビス ④
			2枚入	○ KBWM2P パネル上下枠 L=851 ④ (セット部品 SE-1067-02)・φ4x16ナベテクスビス ⑧
	コーナーパネル	関東間	2 尺	○ KBWK2P パネル上下枠(前面側) L=463 ②, パネル縦枠 L=897 ① (セット部品 SE-1067-03)・φ4x16ナベテクスビス ⑩ パネル上下枠(側面側) L=617.5 ②
			3 尺	○ KBWK3P パネル上下枠(前面側) L=463 ②, パネル縦枠 L=897 ① (セット部品 SE-1067-03)・φ4x16ナベテクスビス ⑩ パネル上下枠(側面側) L=877.5 ②

面材寸法



() 内は、パンチングパネルの場合の厚さです。

・ 前面用・連結部面材の寸法

面材種類	W	H
関東間・関西間 前面用	871	866
関西間 2.5 間用連結パネル	1090	
関西間 3.0 間用連結パネル	1112	
関西間 3.5 間用連結パネル	1135	
関西間 4.0 間用連結パネル	1158	

・ コーナー面材の寸法

面材種類		W	D	H
関東間	1 ~ 2 間用	2 尺	461	597
		3 尺	461	857
関西間	1.0 間用	2 尺	559	597
		3 尺	559	857
	1.5 間用	2 尺	582	597
		3 尺	582	857
	2.0 間用	2 尺	605	597
		3 尺	605	857

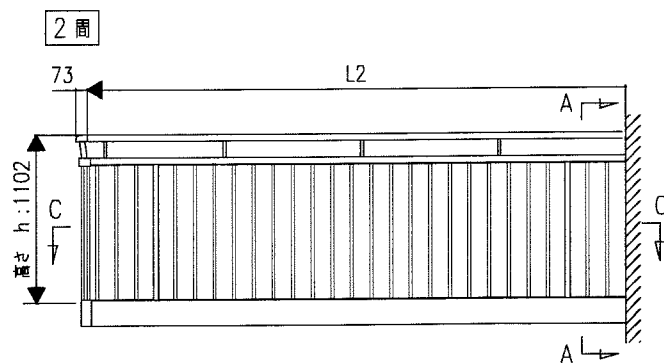
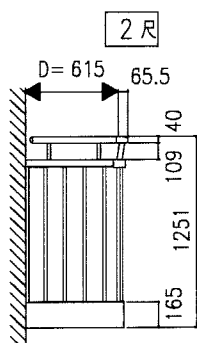
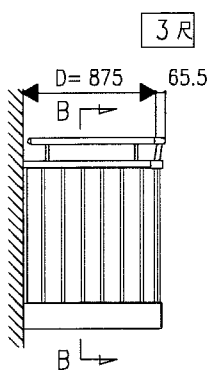
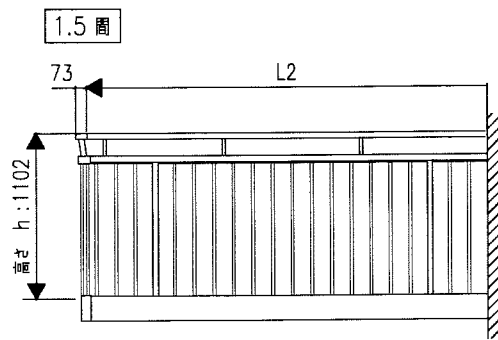
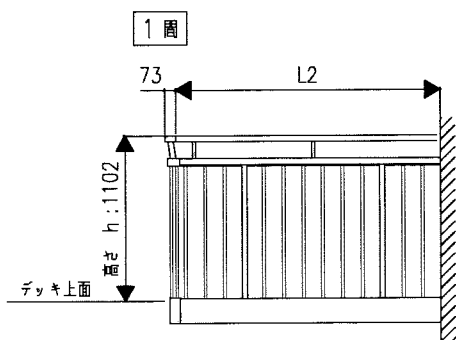
■ 梱包明細書

製品名称			製品記号	梱包内容	
サイディングパネル	前面パネル	1枚入	○ KBWM1B	前面用上下枠 L=873 ② 中間柱 L=882 ①	(セット部品 SE-1067-08) ・サイディングパネル枠連結カバー ④・φ4x16ナベテクスビス ④ ・φ4x13皿テクスビス ④・φ4x10トラス3種 ②
		2 尺	○ KBWK2BR ○ KBWK2BL	コーナー用上下枠前面用 L=504 ②, コーナー用上下枠側面用 L=652 ② コーナー用柱 L=882 ①, 中間柱 L=882 ① 端部柱 L=882 ①, パネル見切り材 L=953 ①	(セット部品 SE-1067-09) ・安全コーナーキャップ ② ・サイディング用梁キャップ ① ・φ4x16ナベテクスビス ⑧ ・φ4x13皿テクスビス ⑥ ・φ4x10トラス3種 ⑩ ・φ4x20トラス3種 ② ・φ4x12ナベ2種 ②
	コーナーパネル	3 尺	○ KBWK3BR ○ KBWK3BL	コーナー用上下枠前面用 L=504 ②, コーナー用上下枠側面用 L=912 ② コーナー用柱 L=882 ①, 中間柱 L=882 ① 端部柱 L=882 ①, パネル見切り材 L=953 ①	
	端部柱セット		○ KBWHAB	端部柱 L=882 ②	(セット部品 SE-1240-01)・φ4x20ナベ2種 ④
	見切り材セット		○ KBWMKB	端部柱 L=935 ②	(セット部品 SE-1241-01)・φ4x20ナベ2種 ④
	化粧パネル	前面用	AKBWM1U	アルミ複合パネル 900 X 875 ①	
		2 尺	AKBWK2U	アルミ複合パネル 485 X 875 ① 620 X 875 ①	
		3 尺	AKBWK3U	アルミ複合パネル 485 X 875 ① 880 X 875 ①	

■ 雨樋部品梱包明細書

製品名称			製品記号	梱包内容
雨樋	縦樋		○ JAAT27	・縦樋 L=2700 ①
			○ JAAT30	・縦樋 L=3000 ①
			○ JAAT35	・縦樋 L=3500 ①
	雨樋部品箱		○ JAABOX3	・落し口パッキン ①・落し口 ①・φ4x16ナベテクスビス ⑥・ジャバラホース (500mm) ① ・ジャバラカバー ①・固定バンド (A) ④・固定バンド (B) ④・85°エルボ ①・縦樋ソケット ① ・φ4.1x45 木ビス ④・接着材 ①・雨樋部品取付説明書 ①
	雨樋部品箱		○ JAABOX11	・85°エルボ ⑩
			○ JAABOX12	・固定バンド (A) ⑩・固定バンド (B) ⑩・φ4x16ナベテクスビス ③・φ4.1x45 木ビス ④・縦樋ソケット ③

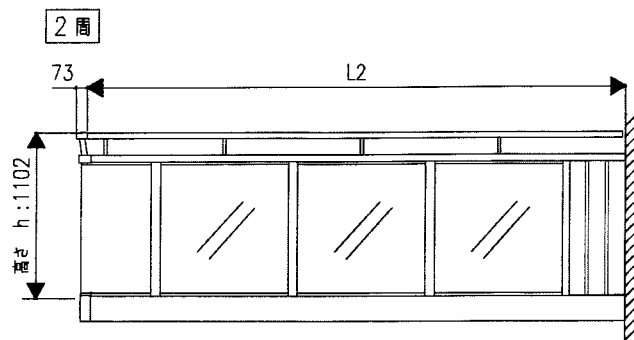
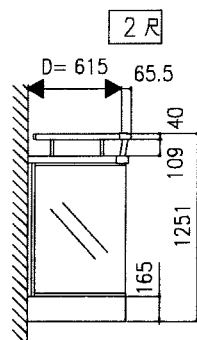
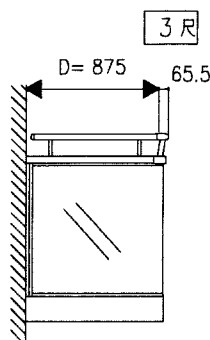
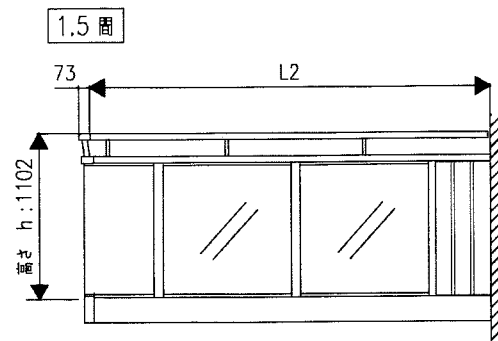
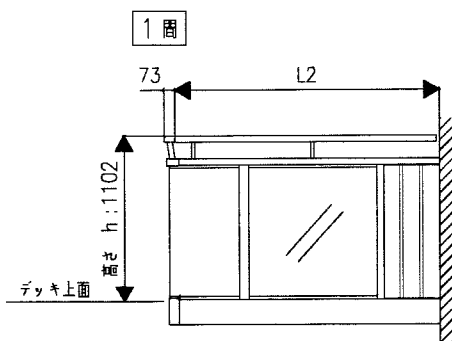
縦
格子

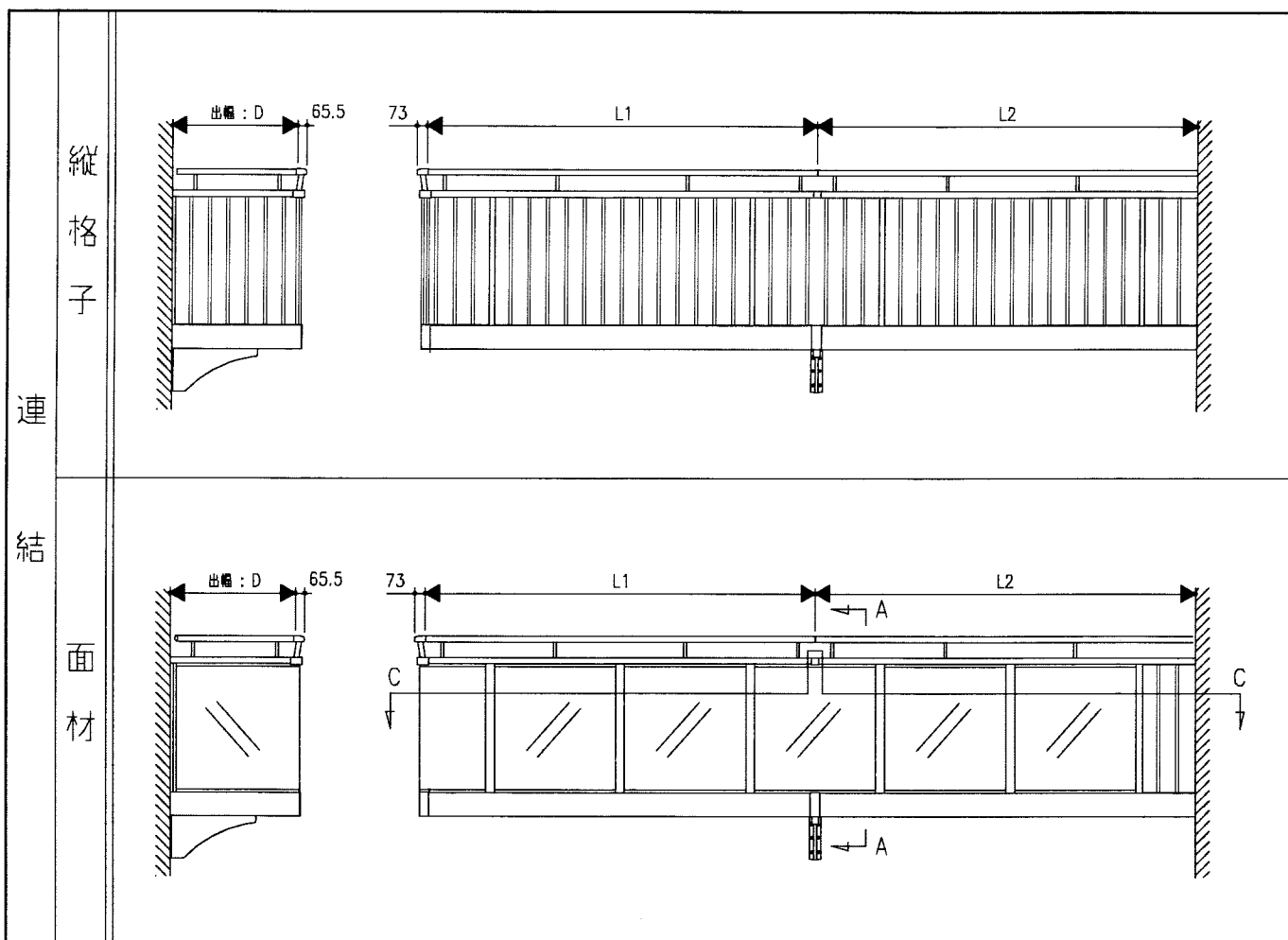


単

体

面
材



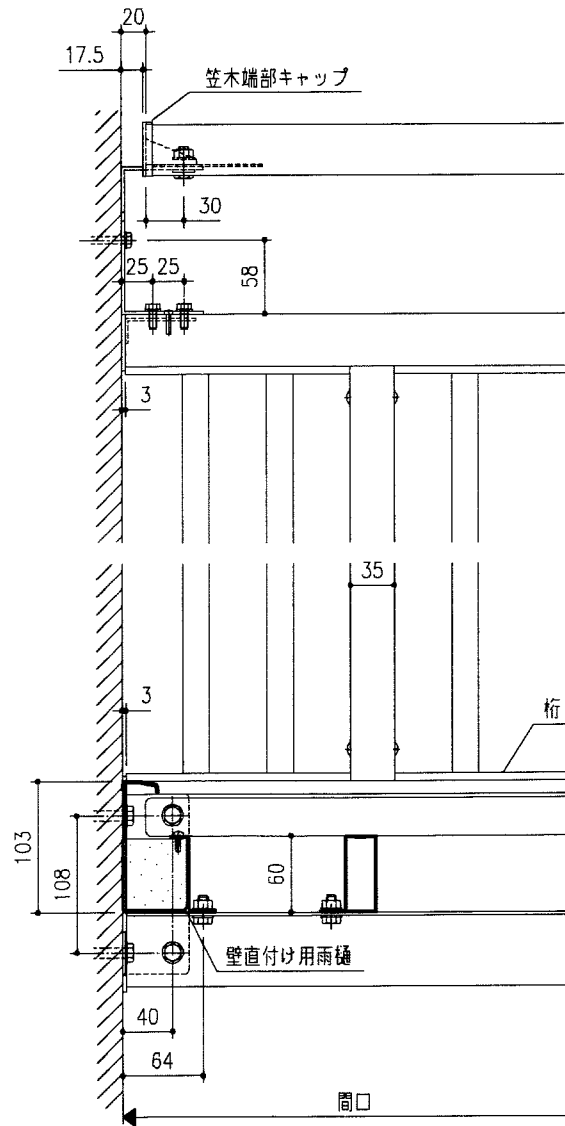


周 別	関 東 周			関 西 周		
周 口	1 周	1.5 周	2 周	1 周	1.5 周	2 周
L1 寸 法	1,818	2,727	3,636	2,014	2,968	3,923
L2 寸 法	L2 寸 法 = L1 - 柱角数 / 2 + 壁仕上げ厚					

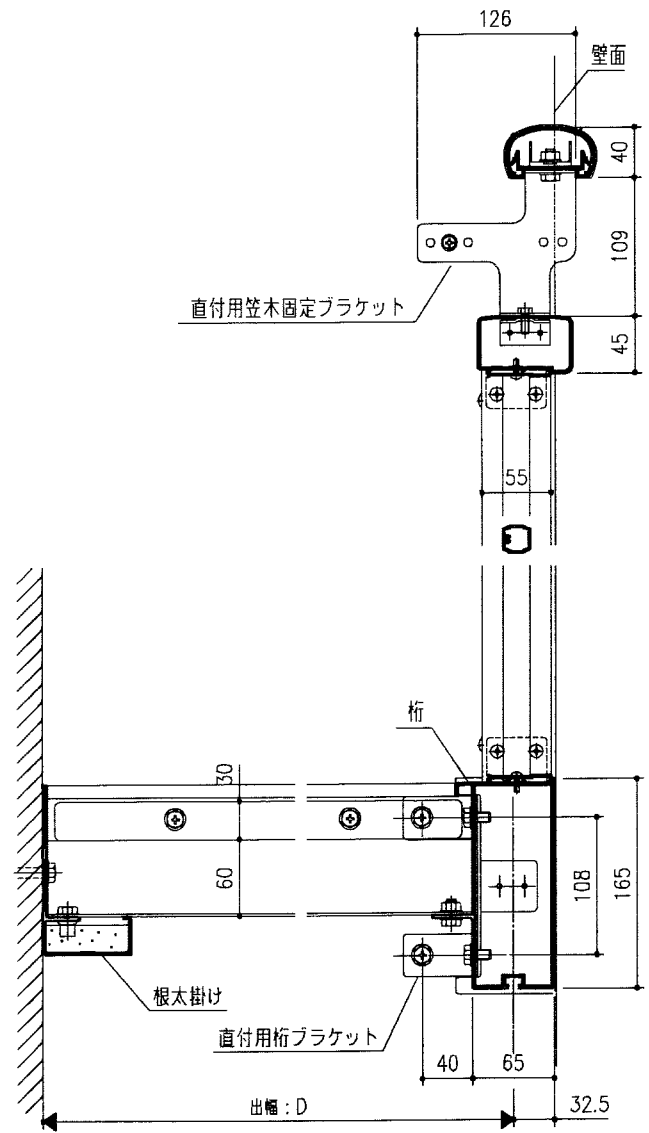
単位 mm

出巾 (D)	2 尺	3 尺
D 寸 法	615	875

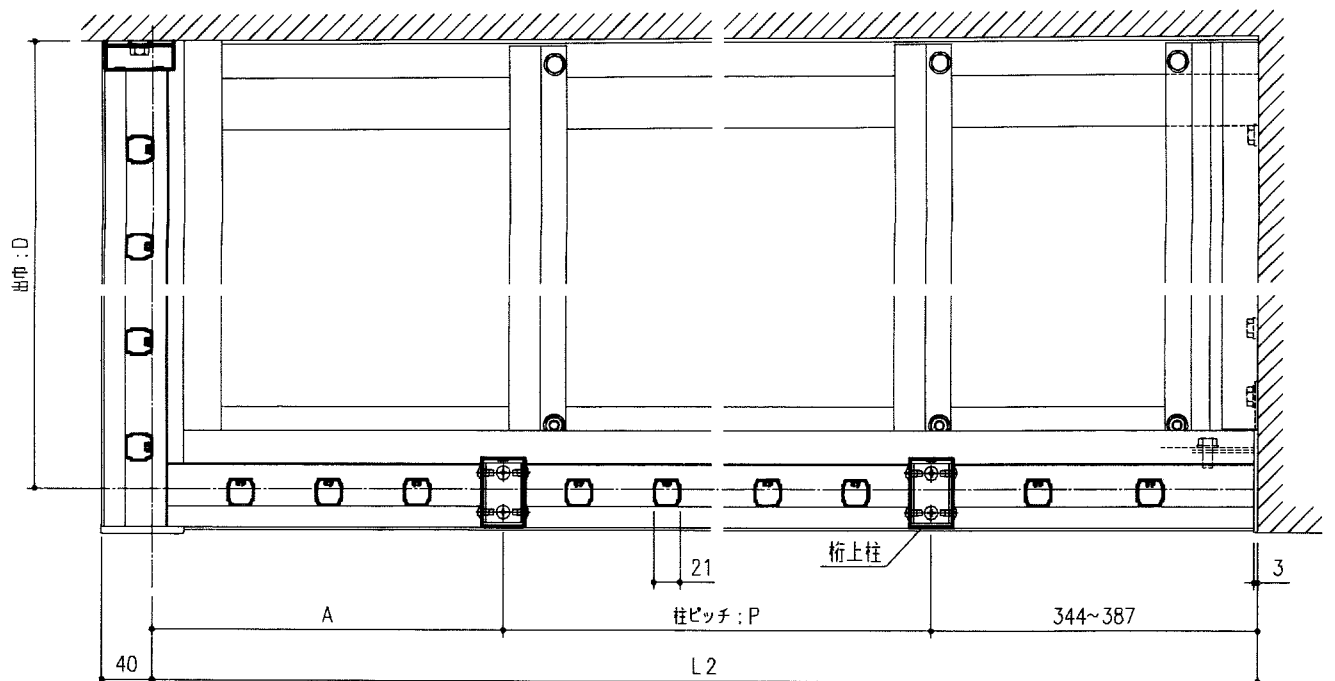
B-B断面図



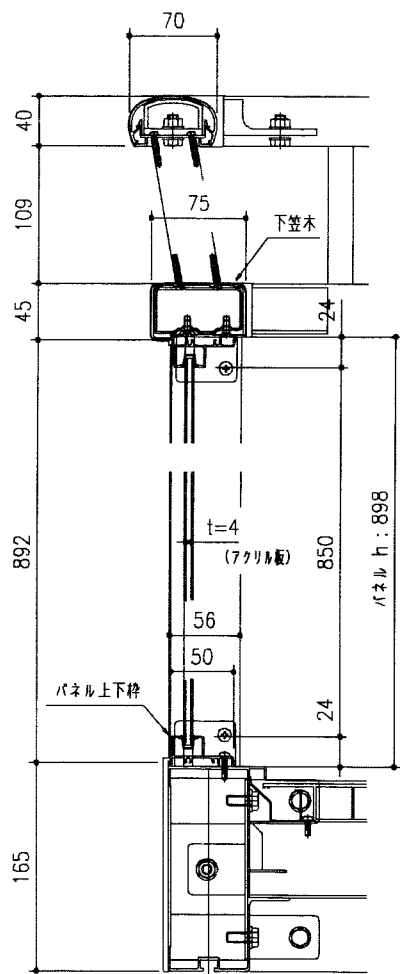
A-A断面図



C-C断面図



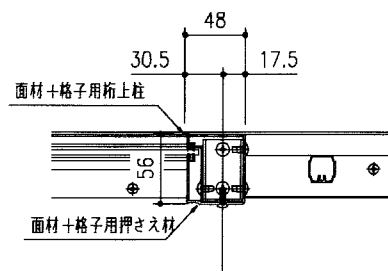
● 面材納まり図
B-B 断面図



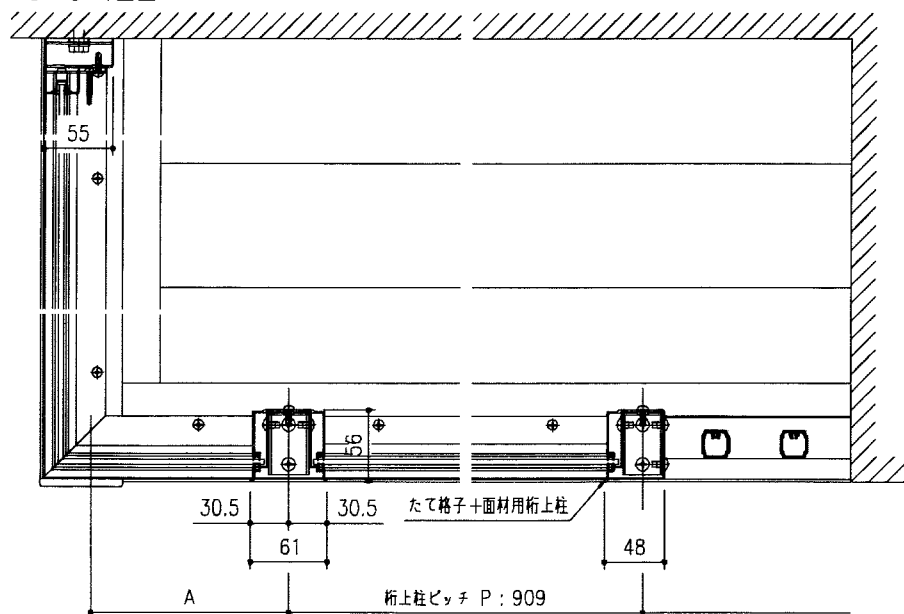
A 寸法

開口	1 周	1.5 周	2 周
関東圏	454.5	454.5	454.5
関西圏	552.5	575	598

面材 + 縦格子用桁上柱断面図



C-C 断面図



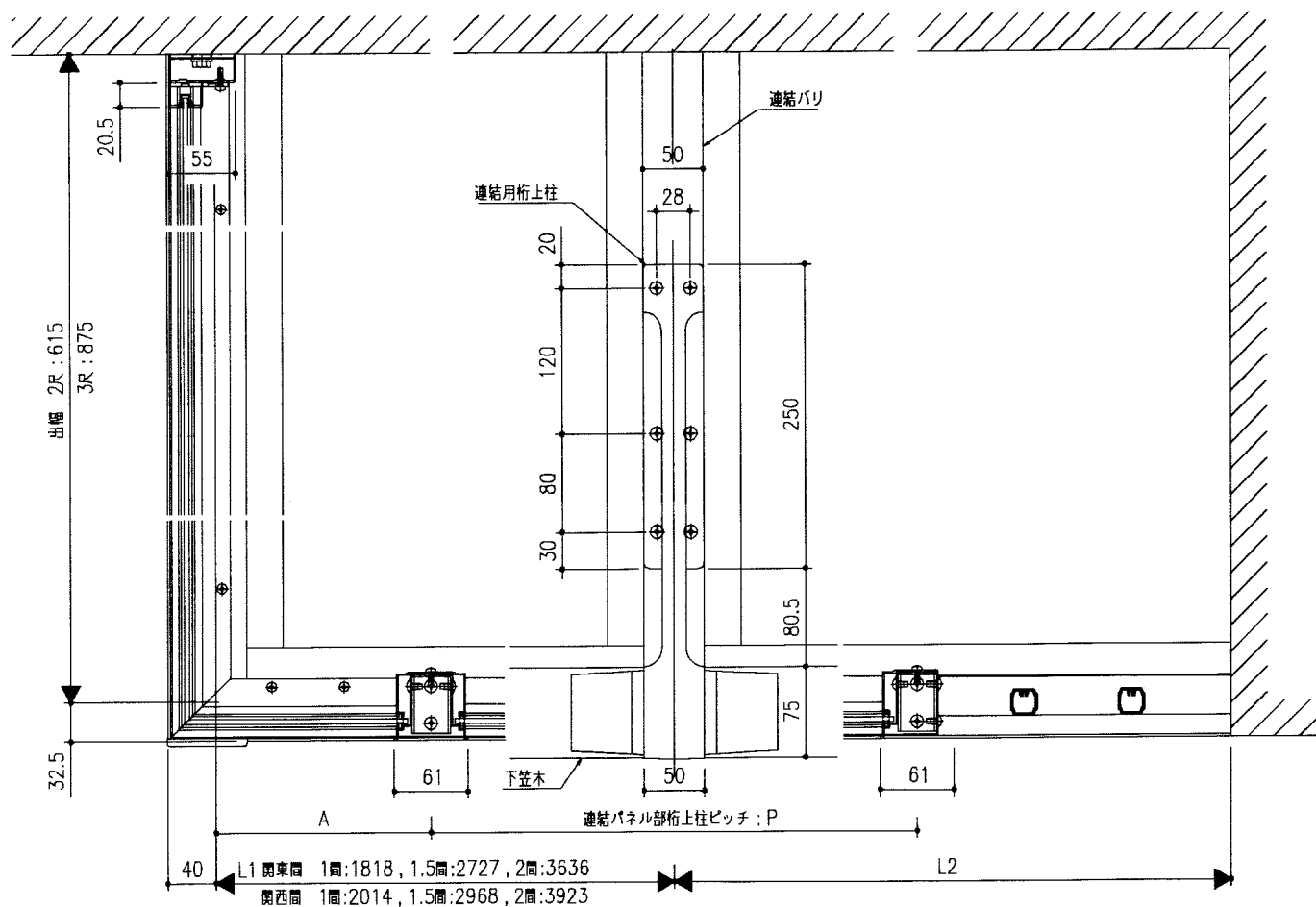
A寸法

間別	間口	1間	1.5間	2間
閑東間		454.5	454.5	454.5
閑西間		552.5	575	598

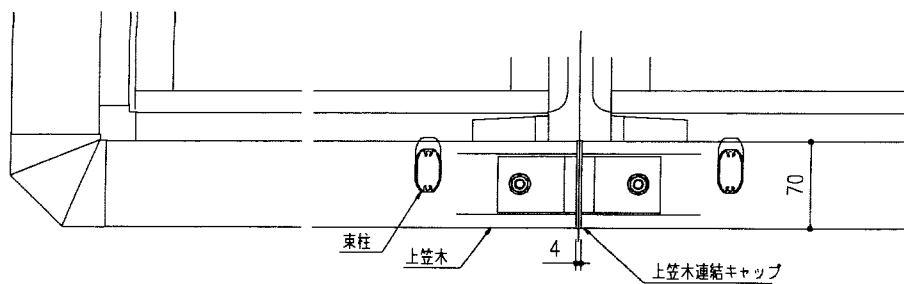
連結パネル部桁上柱ピッチ：P

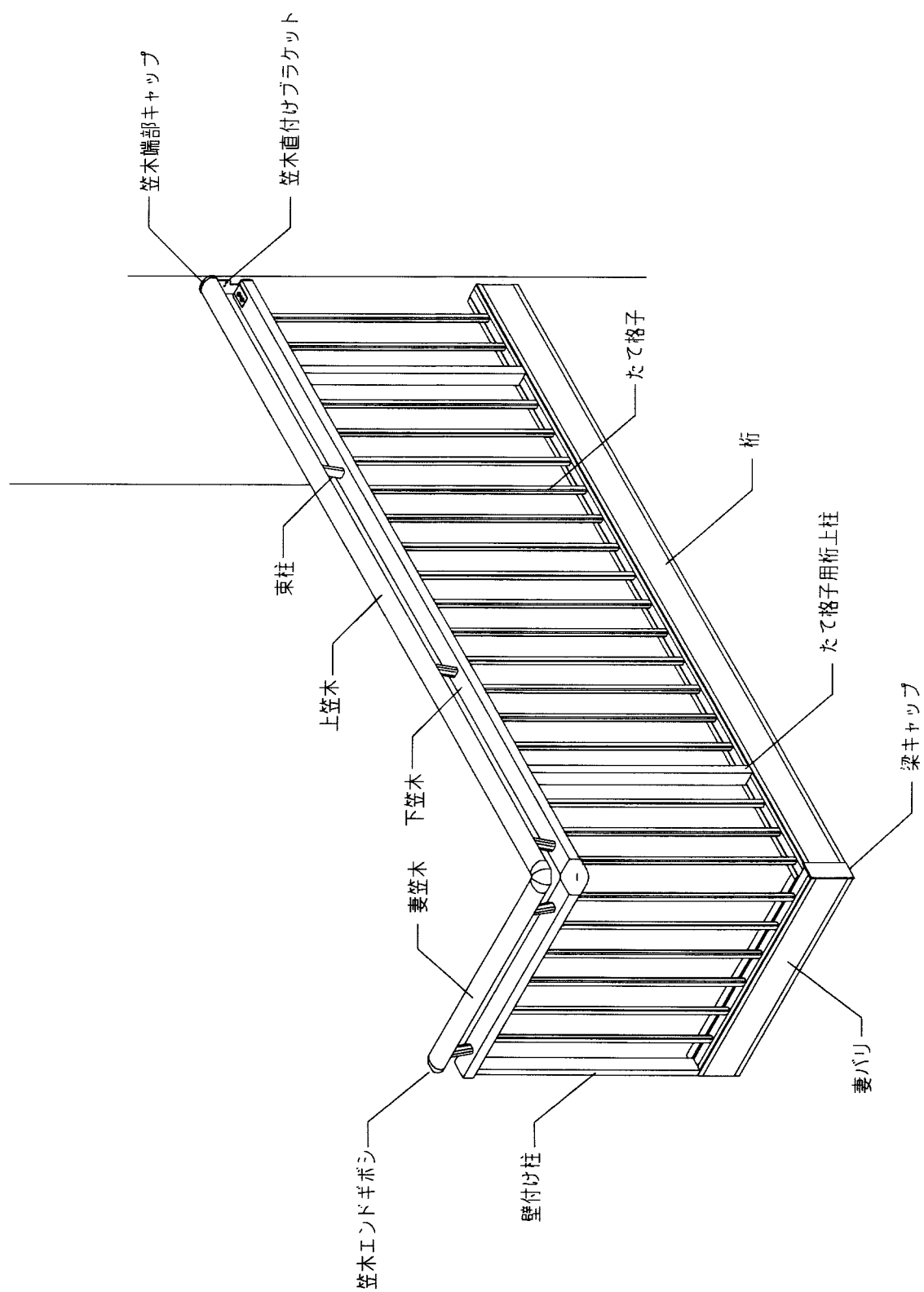
間別	間口	2.5間	3間	3.5間	4間
閑東間		909	909	909	909
閑西間		1127.5	1150	1173	1196

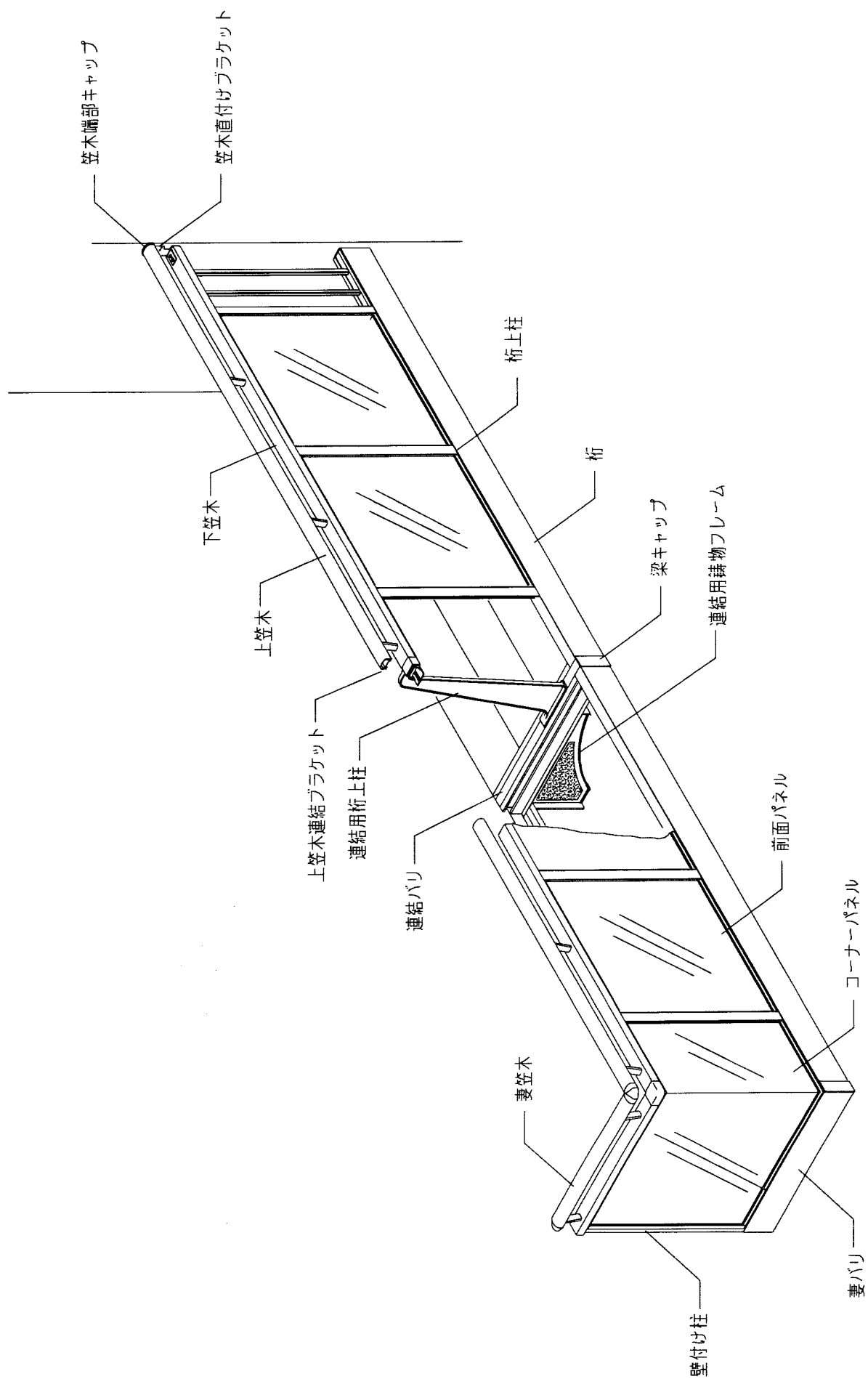
C-C 断面図

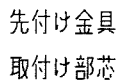


● 上笠木納まり図



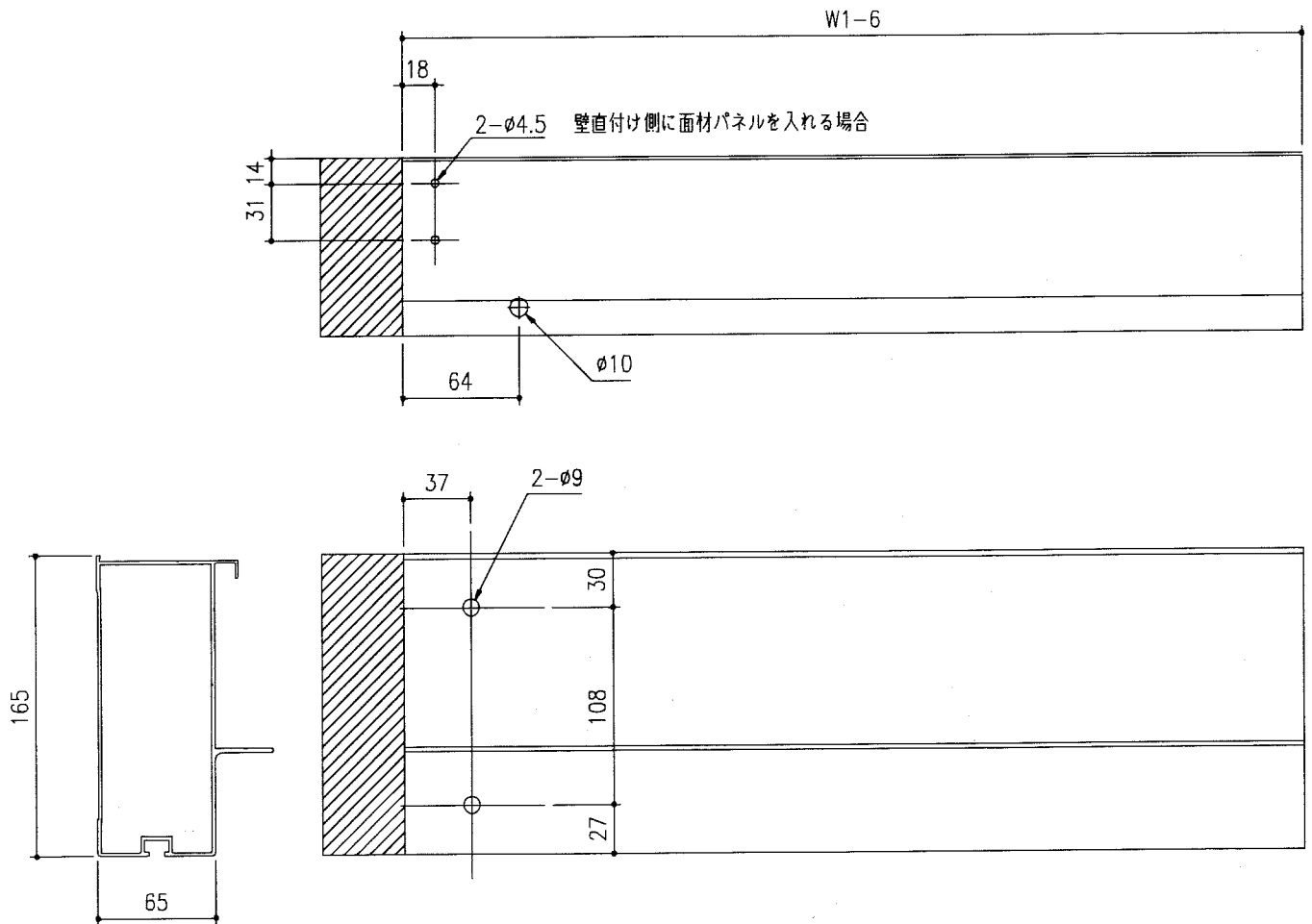




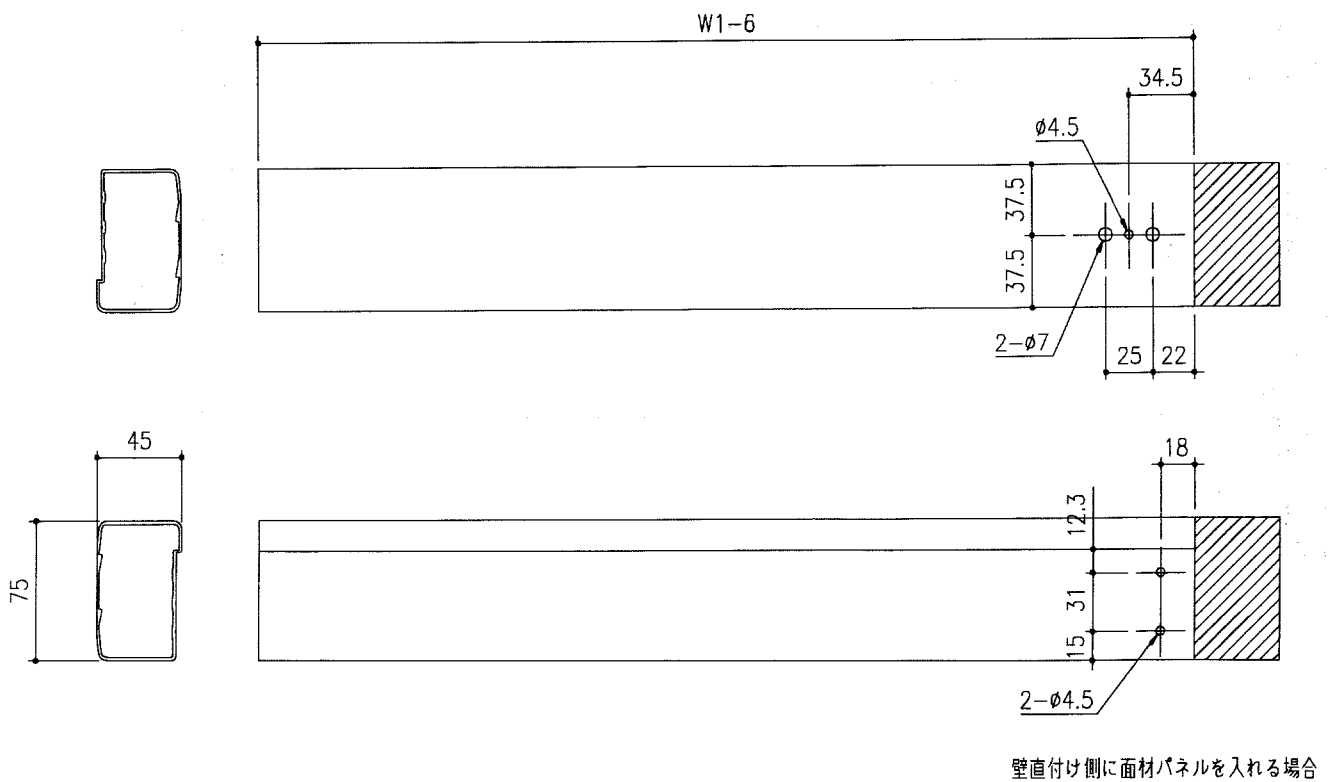


直付納まり部材の加工

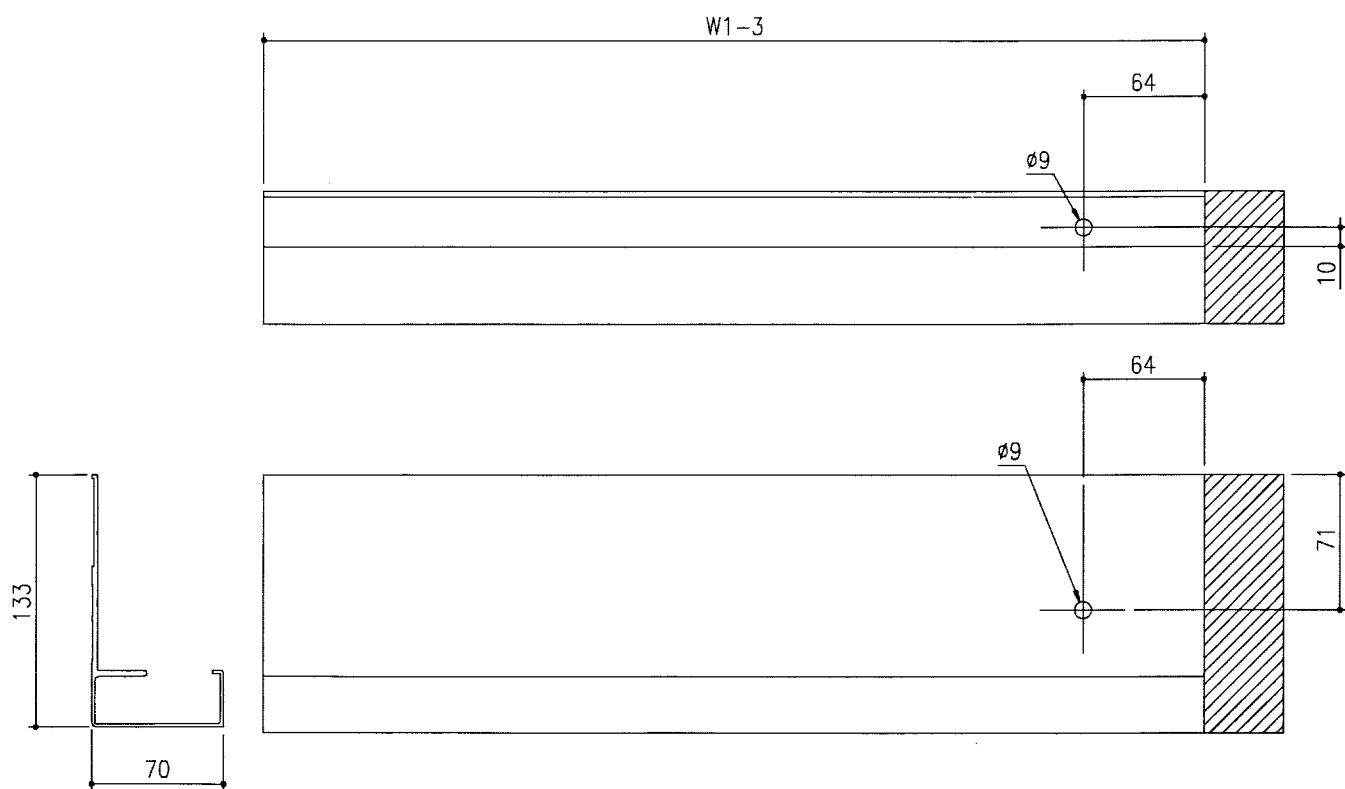
① 桁



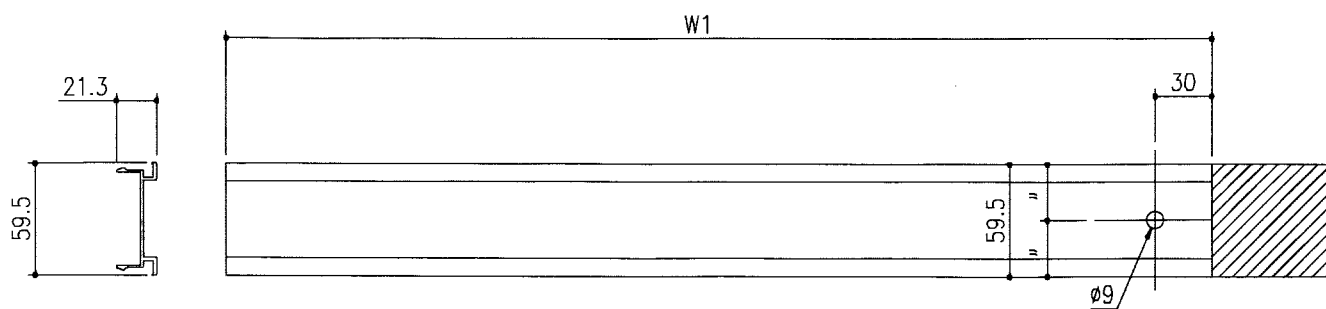
② 下笠木



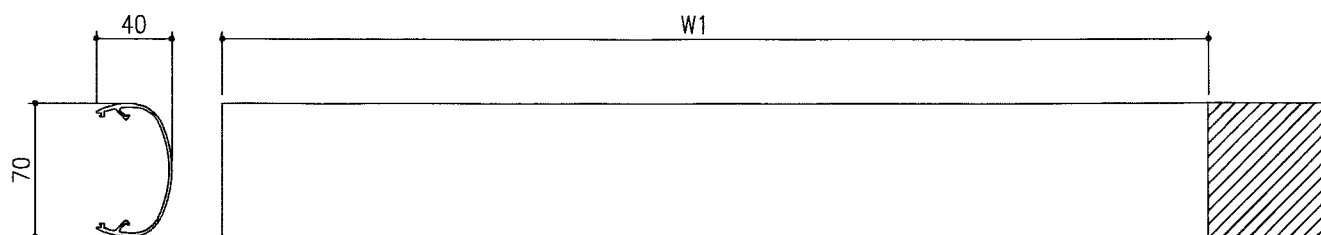
③ 根太掛け



④ 上笠木



⑤ 笠木カバー

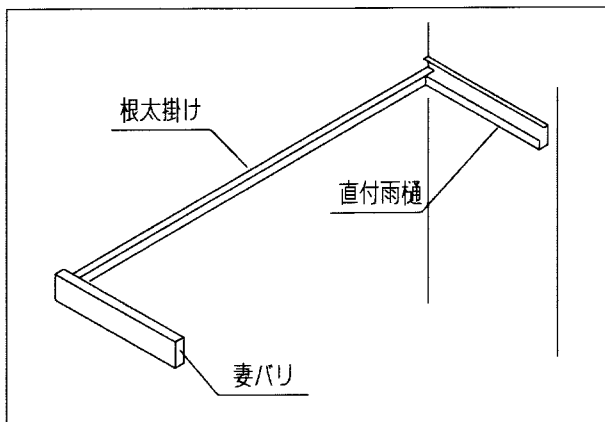


本体の組立・取付け

※ 本体の組立・取付は、雨仕舞の関係上外壁仕上げ後に行なってください。

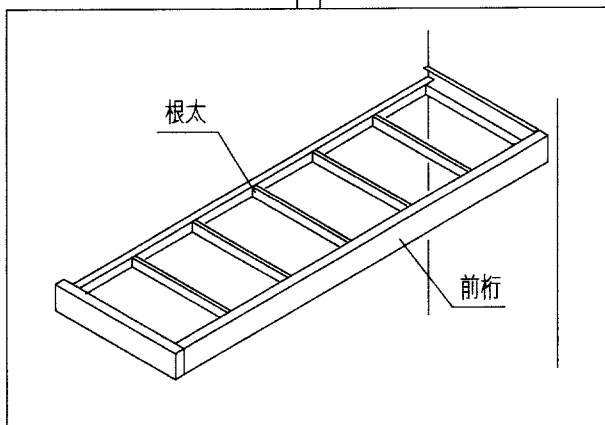
取付場所の状況によって、取付方法・取付順序・取付部材が異なります。下記の手順表を参考に施工を行ってください。

■ 標準組立て・取付け一覧表



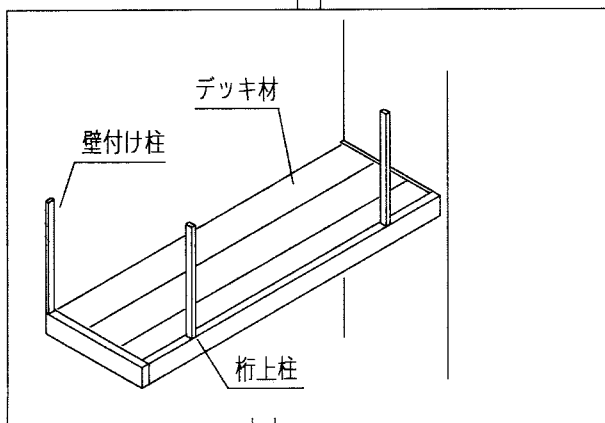
● 根太掛け・妻バリの取付け

- | | | |
|---|--------------|------|
| 1 | 根太掛け・妻バリの取付け | P.20 |
| 2 | 直付雨樋の取付 | P.20 |
| 3 | 直付雨樋の取付 | P.21 |



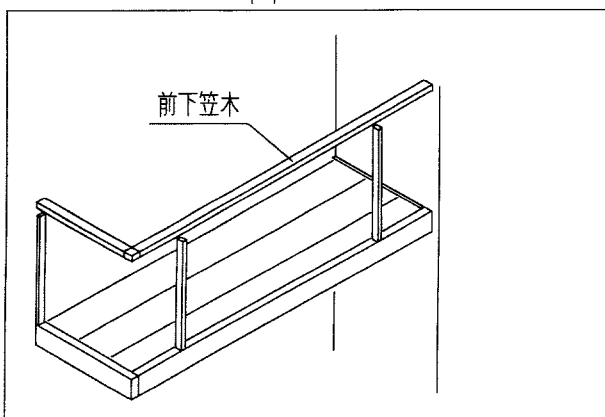
● 前桁・根太の取付け

- | | | |
|---|-----------|------|
| 4 | 前桁の取付け | P.22 |
| 5 | 梁キャップの取付け | P.23 |
| 6 | 根太材の取付け | P.23 |



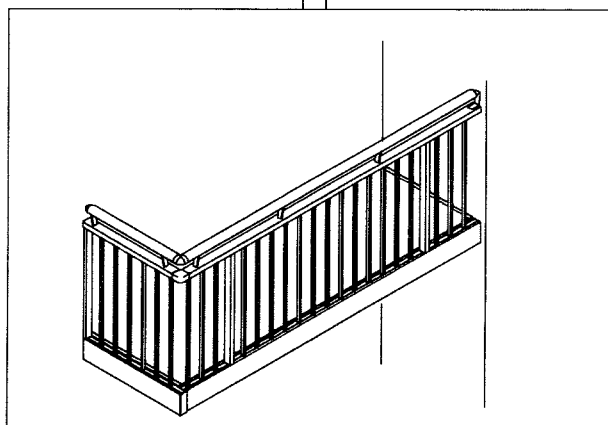
● デッキ材・壁付け柱・桁上柱の取付け

- | | | |
|---|--------------|------|
| 7 | デッキ材の取付け | P.24 |
| 8 | 壁付け柱と桁上柱の取付け | P.25 |



● 笠木の取付け

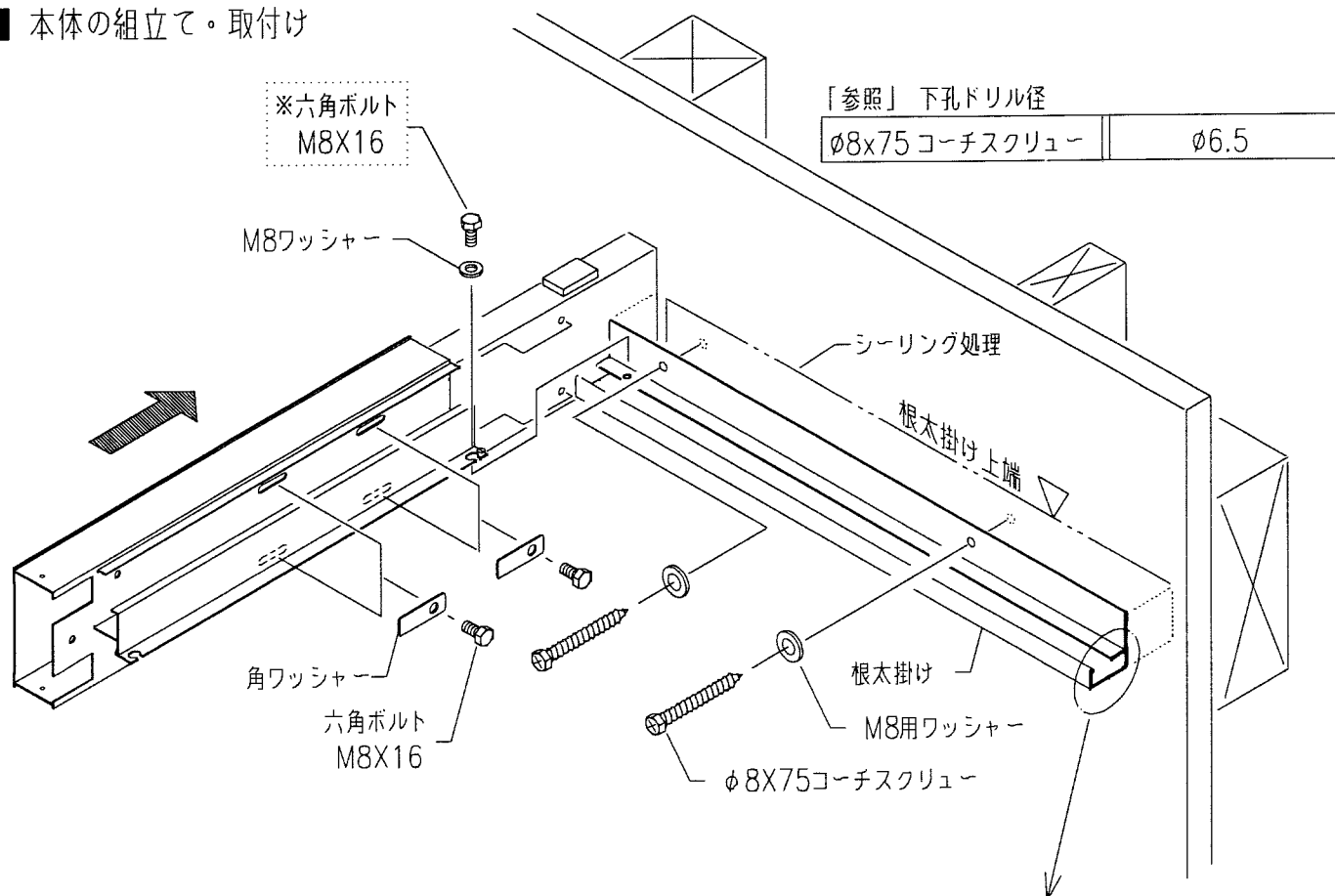
- | | | |
|----|---------|------|
| 9 | 下笠木の組立て | P.26 |
| 10 | 下笠木の取付け | P.27 |
| 11 | 上笠木の取付け | P.28 |



● パネル・縦格子の取付け

- | | | |
|----|---------------|---------|
| 13 | 面材タイプのパネルの取付け | P.29 |
| 14 | 縦格子パネルの取付け | P.30 |
| 15 | 壁直付け部のパネルの取付け | P.31 |
| 16 | サイディングパネルの取付け | P.32~38 |
| 17 | サイディング割付け図 | P.39 |
| 18 | 雨樋の取付け | P.40 |

■ 本体の組立て・取付け



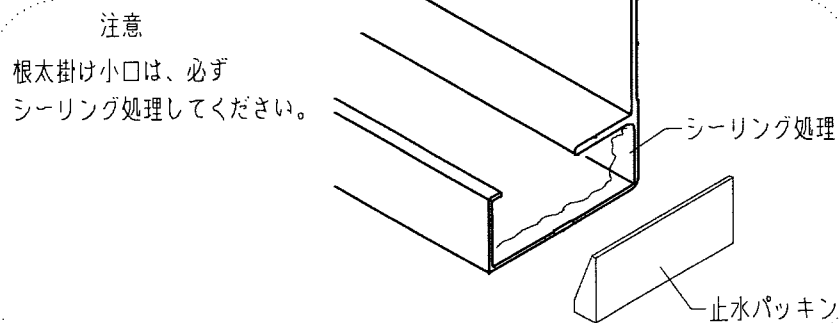
① 根太掛け・妻バリの取付け

- ① 妻バりを先付金具に差し込み、根太掛けに※六角ボルト（M8x16）で固定してください。
- ② 根太掛けをコーチスクリュー（φ8x75）で躯体に固定します。
 - ・コーチスクリューを取付ける際、躯体側に柱・間柱・胴差し等があることを確認の上、取付けてください。
 - ・また、雨漏れ防止のため取付孔には十分シーリング材を充填した後、取付けを行ってください。コーチスクリューは、確実にねじ込んでください。

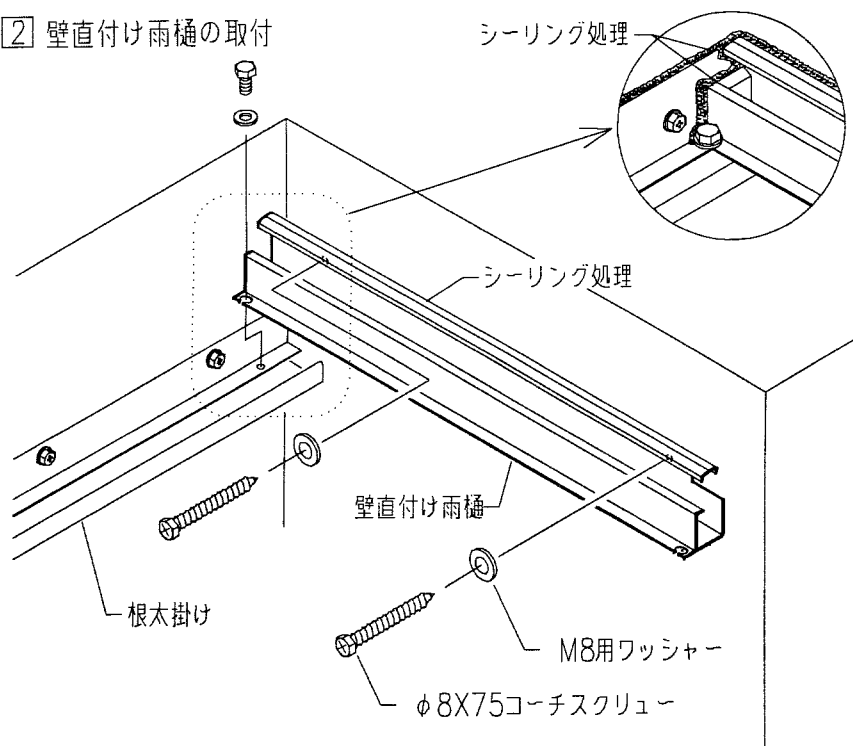
- ③ 妻バリと先付金具を六角ボルト（M8x16）・角ワッシャーで固定します。
- ④ 妻バリと壁面間にシーリング材を充填します。
 - ・根太掛けの上部にも十分にシーリング処理を行ってください。

② 壁直付け雨樋の取付

- ① 壁直付け雨樋を根太掛けに固定し、壁直付け雨樋の水平を出して躯体に取付けてください。（φ8X75 コーチスクリュー）
- ② 壁直付け雨樋の上部及び躯体側端部を、シーリング処理してください。

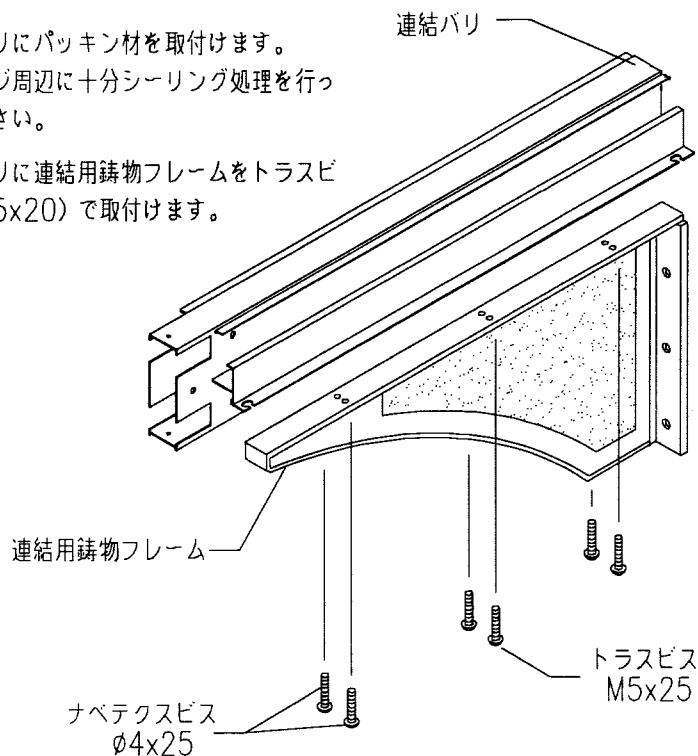


② 壁直付け雨樋の取付



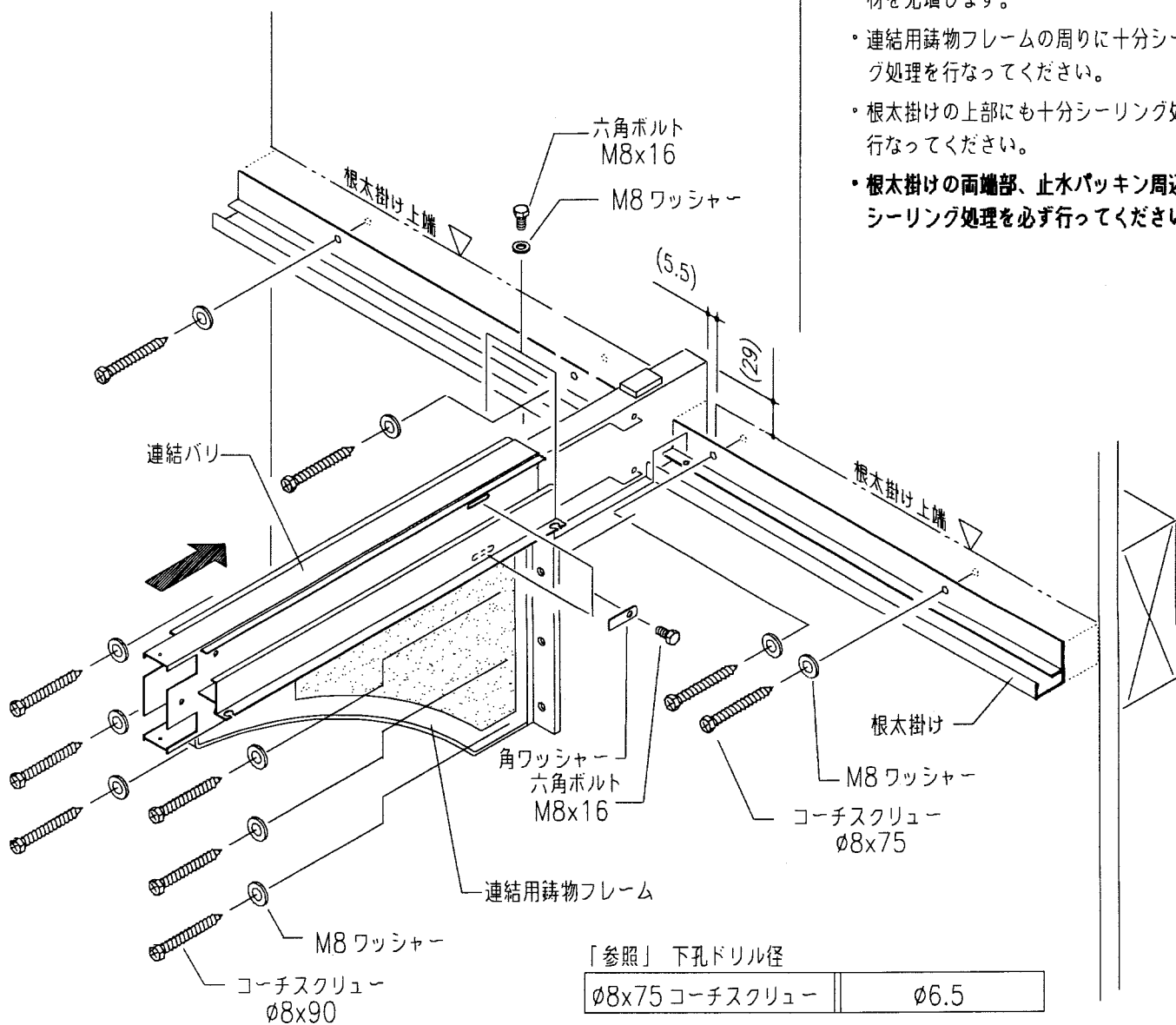
③ 連結バリの組立て

- ① 連結バリにパッキン材を取付けます。
スポンジ周辺に十分シーリング処理を行ってください。
- ② 連結バリに連結用鋳物フレームをトラスビス（M5x20）で取付けます。



③ 連結バリの取付け

- ① 連結用バリを先付金具に差し込みます。
- ② 次に連結バ리를根太掛けと六角ボルト（M8x16）・M8ワッシャーで固定します。
- ③ 連結バリと先付金具を六角ボルト（M8x16）・角ワッシャーで固定します。
- ④ 連結用鋳物フレームを躯体にコーチスクリュー（ø8x90）で固定します。
・コーチスクリューを取付ける際、躯体側に柱・間柱等があることを確認の上、取付けてください。
・また、雨漏れ防止のため取付孔には十分シーリング材を充填した後、取付けを行なってください。コーチスクリューは、確実にねじ込んでください。
- ⑤ シーリング処理
・連結用鋳物フレームと壁面間にシーリング材を充填します。
・連結用鋳物フレームの周りに十分シーリング処理を行なってください。
・根太掛けの上部にも十分シーリング処理を行なってください。
・根太掛けの両端部、止水パッキン周辺のシーリング処理を必ず行ってください。

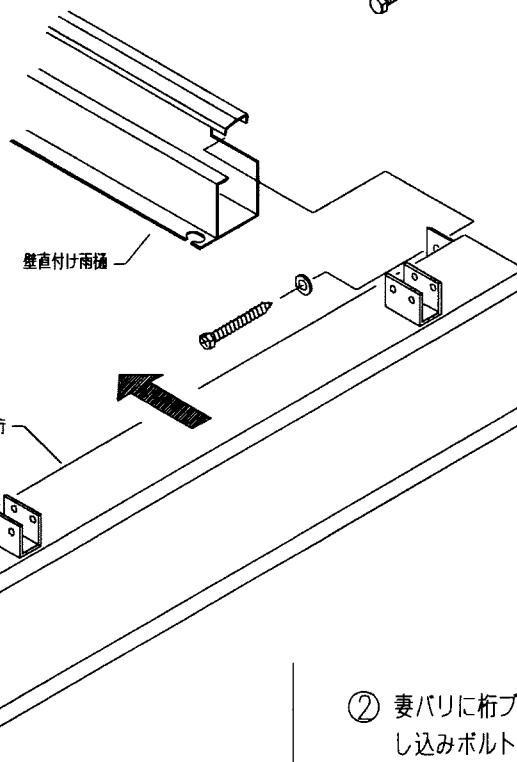
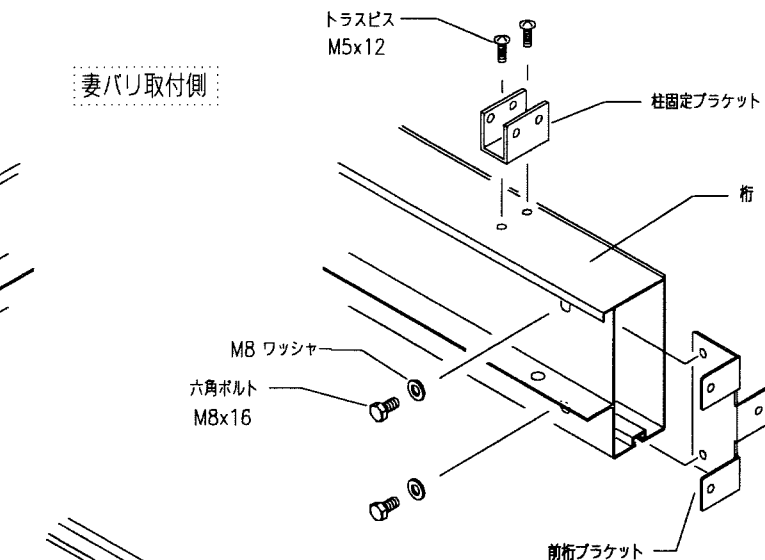
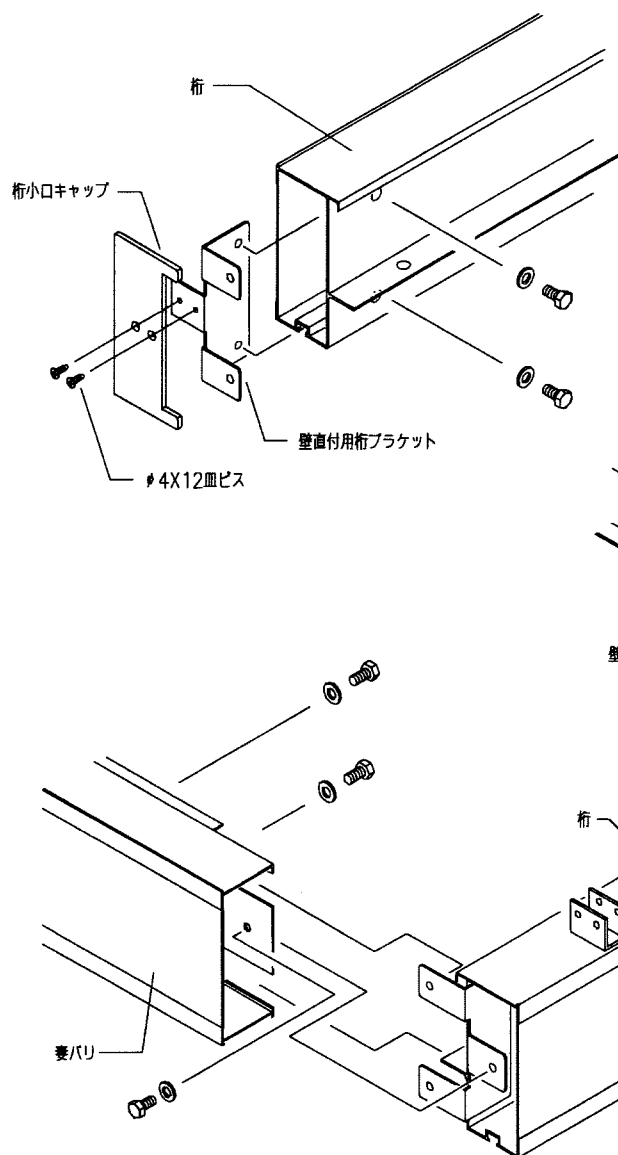


4 前桁の取付け

- ① あらかじめ前桁に前桁ブラケット・柱固定ブラケットを取付けておきます。

壁直付雨樋側

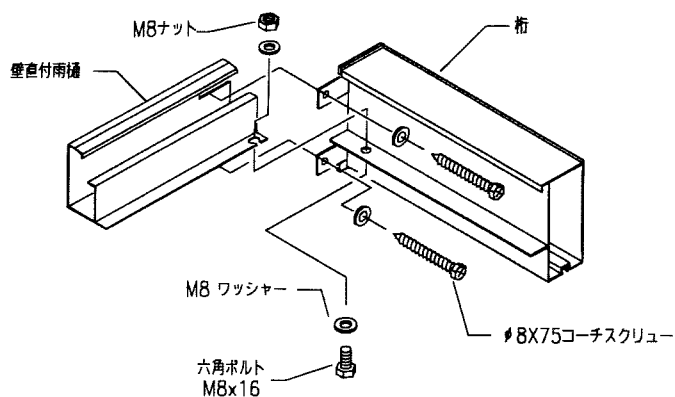
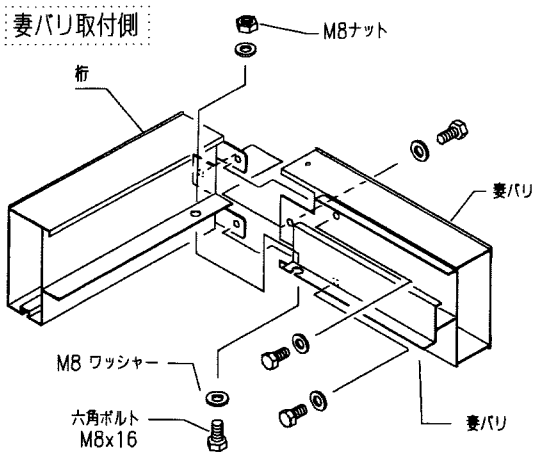
妻バリ取付側



- ② 妻バリに桁ブラケットを差し込みボルト締めをします。
- ③ 壁直付雨樋に桁ブラケットを差し込みコーチスクリューにて躯体に取付をします。

妻バリ取付側

壁直付雨樋側



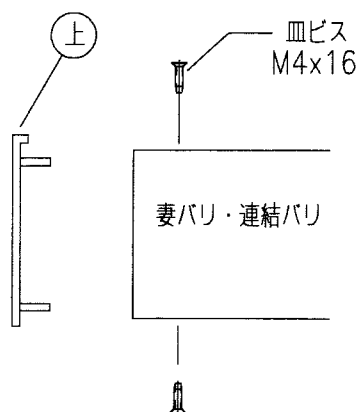
5 梁キャップの取付け

・左右の妻バリ・連結バリに梁キャップを取付けます。

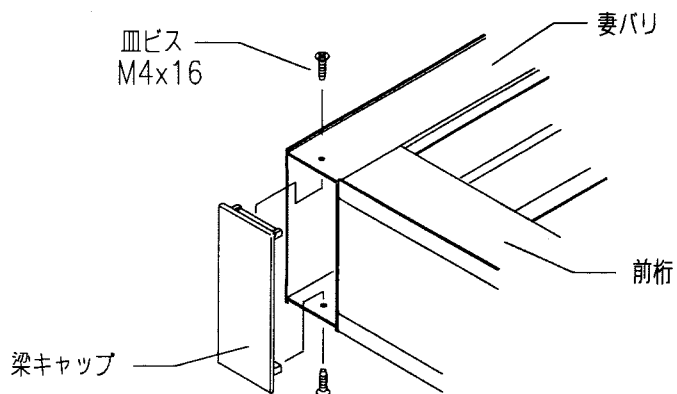
・梁キャップは、妻バリ・連結バリ共通品を使用しております。

注 意

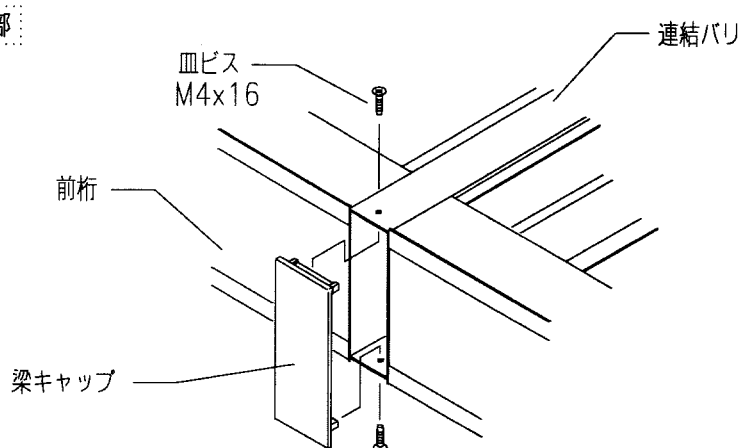
梁キャップには、上下がありますので注意してください。



妻バリ部



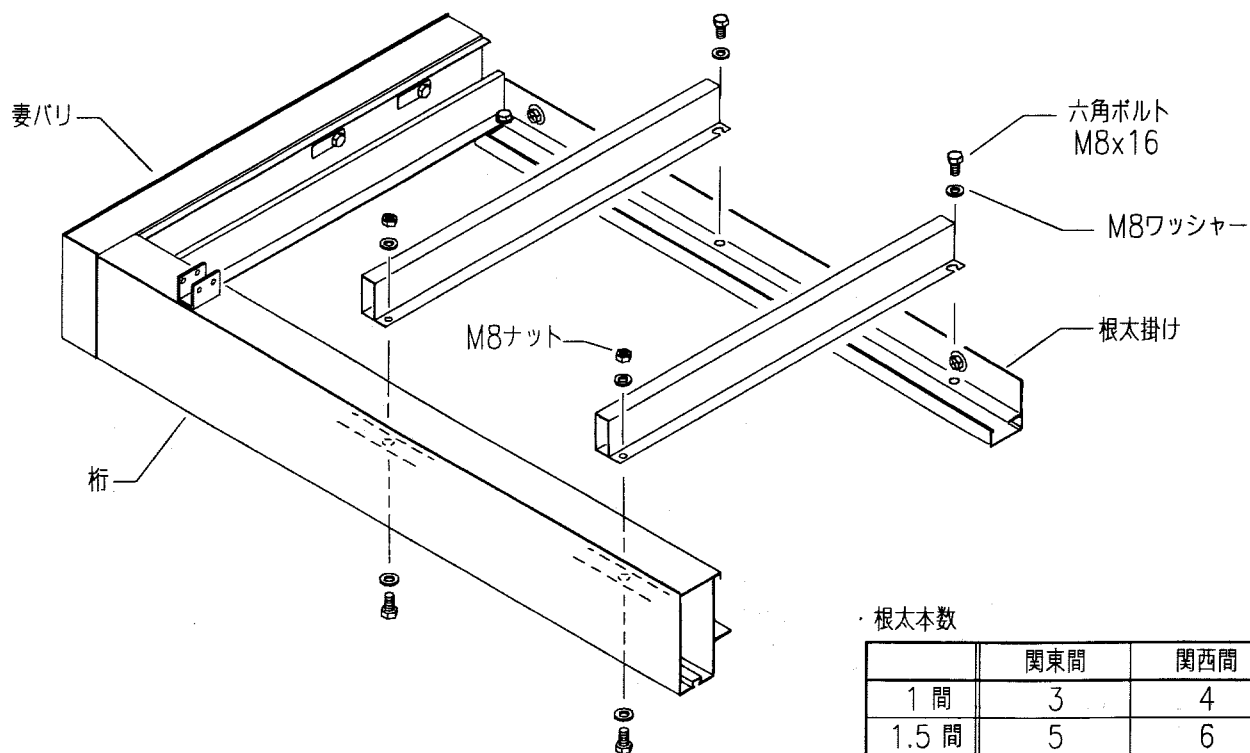
連結バリ部



6 根太材の取付け

・根太掛けと前桁に根太を取付けます。

※ 根太の方向に注意してください。



根太本数

	関東間	関西間
1 間	3	4
1.5 間	5	6
2 間	7	8

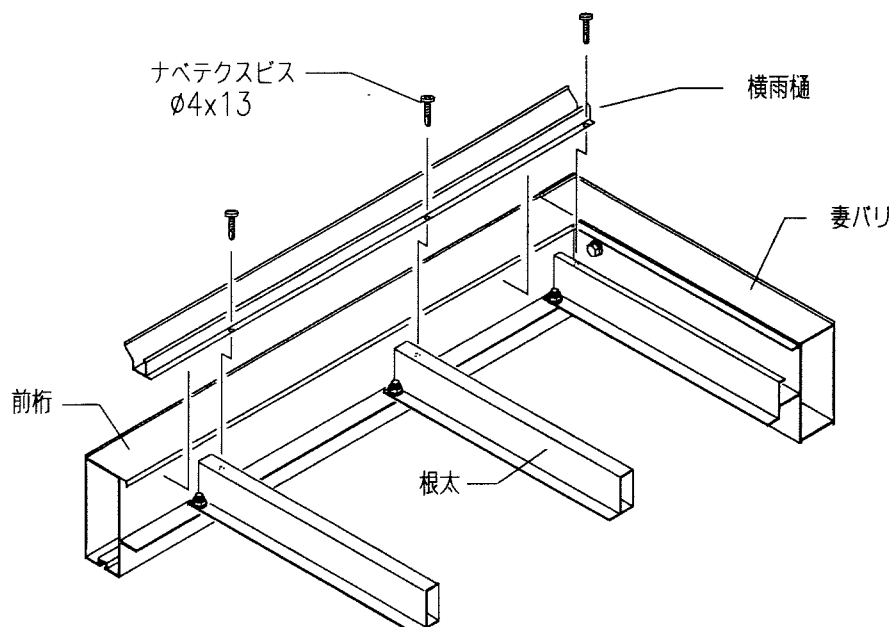
※ 連結時は、単体組み合わせの合計となります。

7 デッキ材の取付け

① 横雨樋を取付けます。

横雨樋を根太の上におき、前桁に押し当てた状態でナベテクスビス (φ4×13) で固定します。

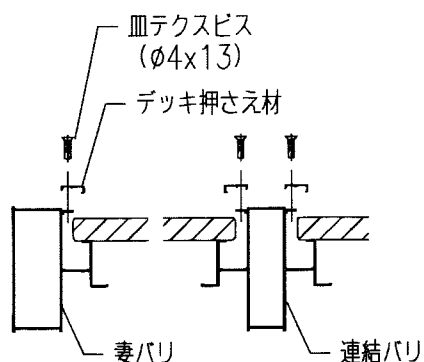
※ 横雨樋は、デッキ材上面より前桁に流れた雨を左右妻バリに流す部材です。
横雨樋の部材色は、すべてシルバー色となります。



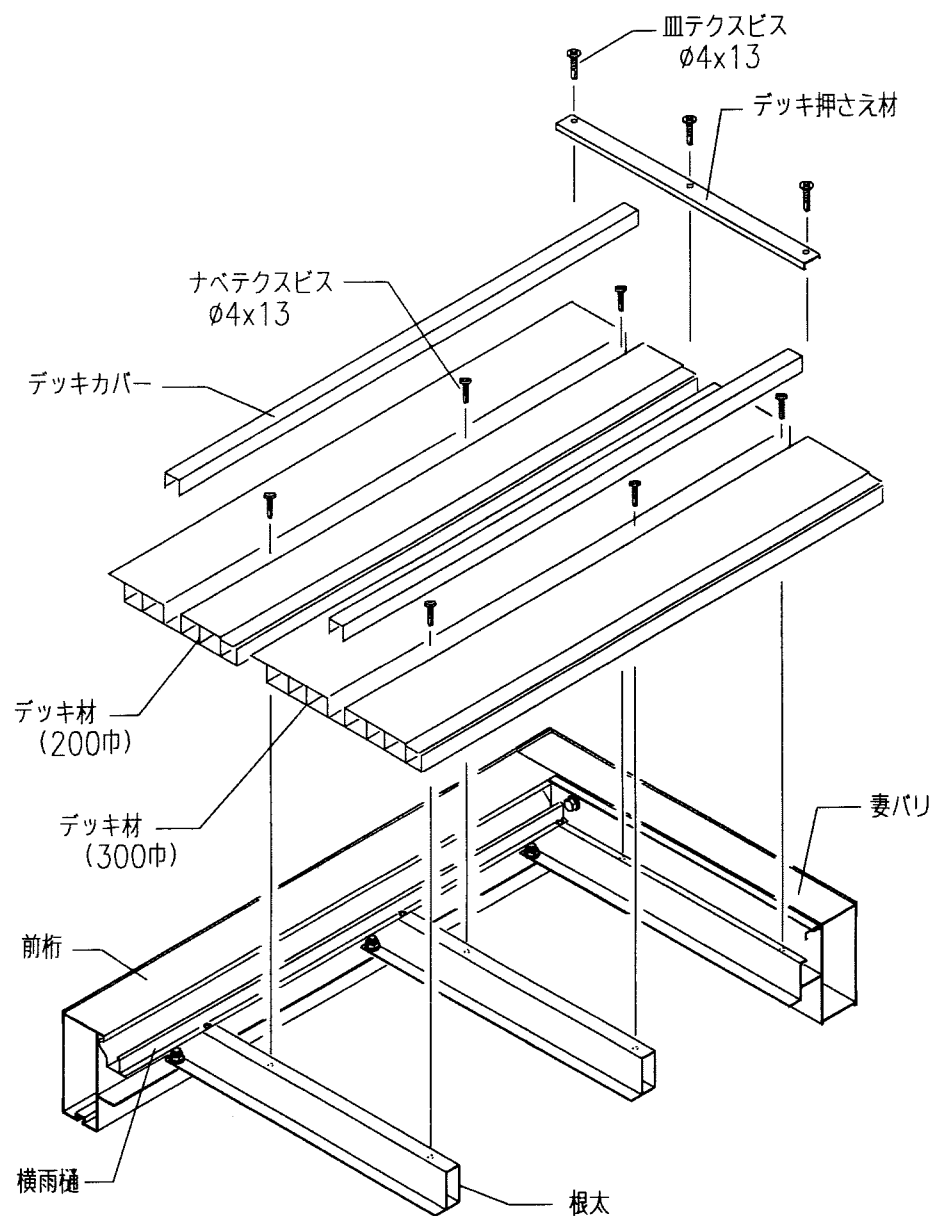
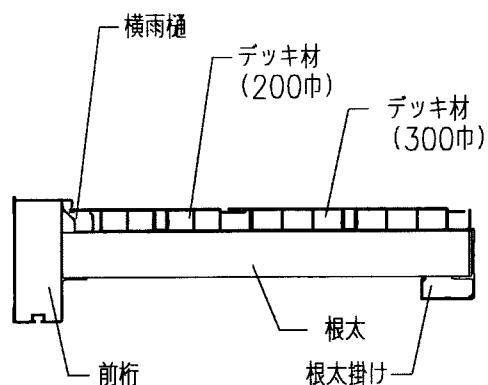
② デッキ材を敷きます。

- ・デッキ材は、前桁側より敷いていきます。デッキ材の方向・間口寸法は、十分注意の上敷いてください。
- ・根太にナベテクスビス (φ4×13) で固定します。
- ・デッキ材を固定後、妻バリ・連結バリにデッキ押さえ材を取付けます。
- ・デッキ材には、200巾と300巾があります。前桁側に200巾を使用してください。

床部断面図 (間口方向)



床部断面図 (奥行き方向)



⑧ 壁付け柱と桁上柱の取付け

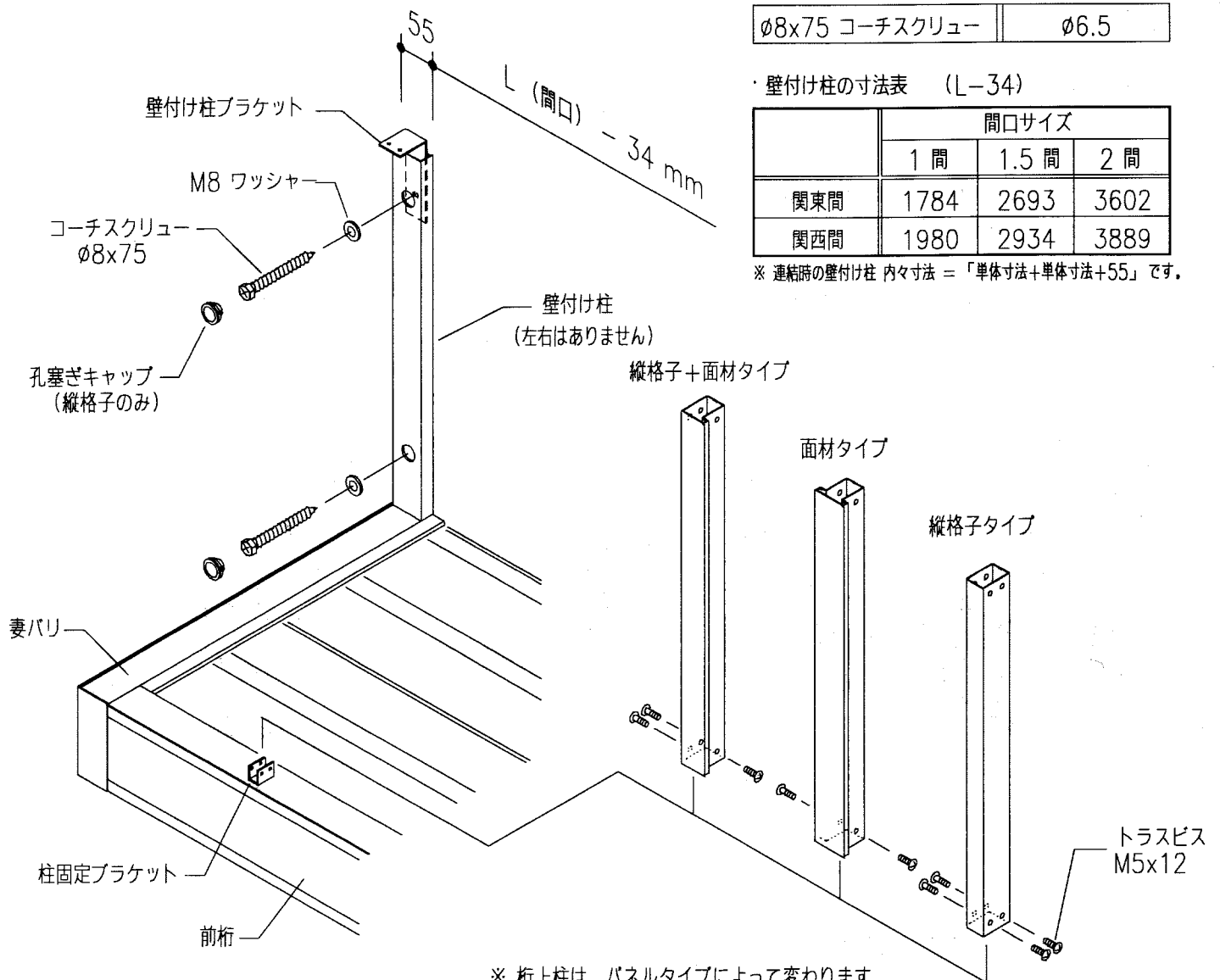
「参照」 下孔ドリル径

φ8x75 コーチスクリュー φ6.5

・壁付け柱の寸法表 (L=34)

	間口サイズ		
	1 間	1.5 間	2 間
関東間	1784	2693	3602
関西間	1980	2934	3889

※ 連結時の壁付け柱 内寸法 = 「単体寸法+単体寸法+55」です。



※ 桁上柱は、パネルタイプによって変わります。

※ 桁上柱の加工は上下対称です。内外の向きに注意して取付けてください。

- ① 壁付け柱をコーチスクリュー (φ8x75) で取付けます。(垂直・間口方向の寸法を確認後取付けてください。)

・コーチスクリューを取付ける際、躯体側に柱・間柱・胴差し等があることを確認の上、取付けてください。

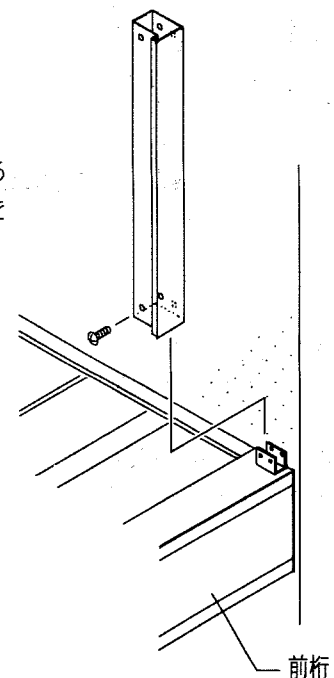
・また、雨漏れ防止のため取付孔には十分シーリング材を充填した後、取付けを行ってください。コーチスクリューは、確実にねじ込んでください。

- ② 孔塞ぎキャップを取付けます。(縦格子タイプの場合のみ)

- ③ 桁上柱を柱固定ブラケットに差し込みトラスビス (M5x12) で取付けます。

縦格子+面材タイプ

※ 壁直付け側に面材パネルを取り付ける場合は、別途縦格子+面材用桁上柱を壁側に取り付けてください。



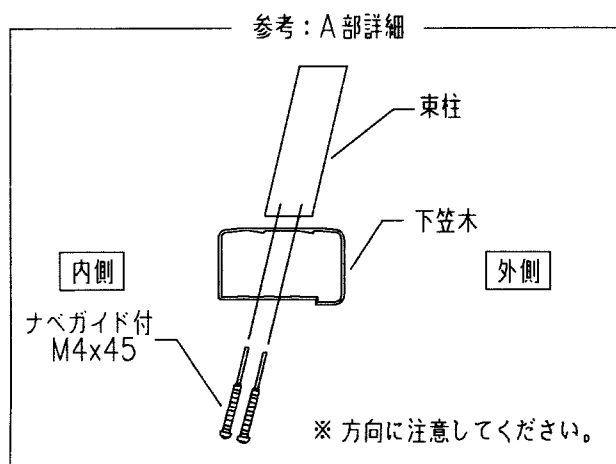
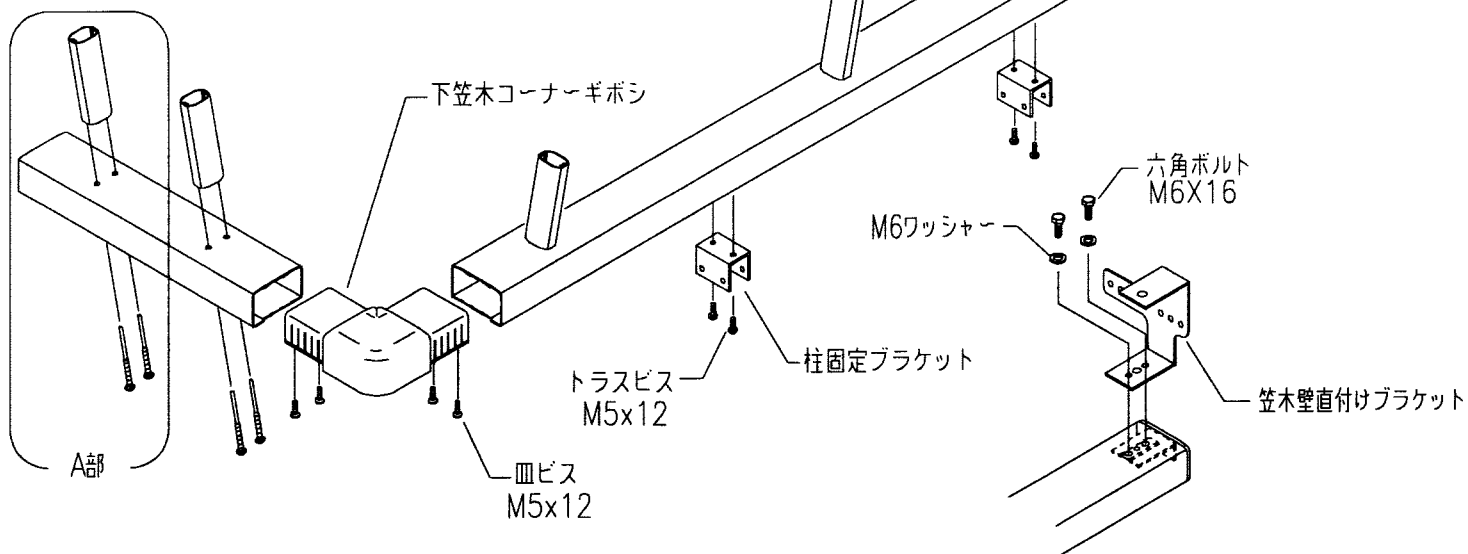
9 下笠木の組立て

① 下笠木（前面側・妻面側）に束柱をナベガイド付ビス（M4x50）で取付けます。

・取付の際、方向性がありますので注意してください。

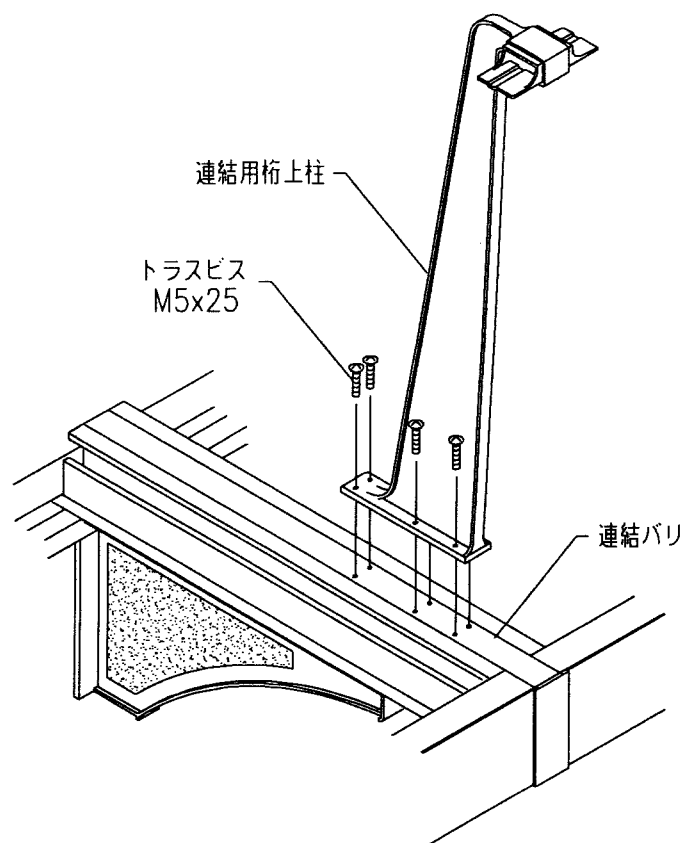
② 柱固定ブラケットを前下笠木に取付けます。柱固定ブラケットの取付数量は、前桁の取付けページの”柱固定ブラケットの数”を参照してください。

③ 前下笠木と妻下笠木を下笠木コーナーギボシを使って、組立てします。



10 連結用桁上柱の取付け （連結時のみ）

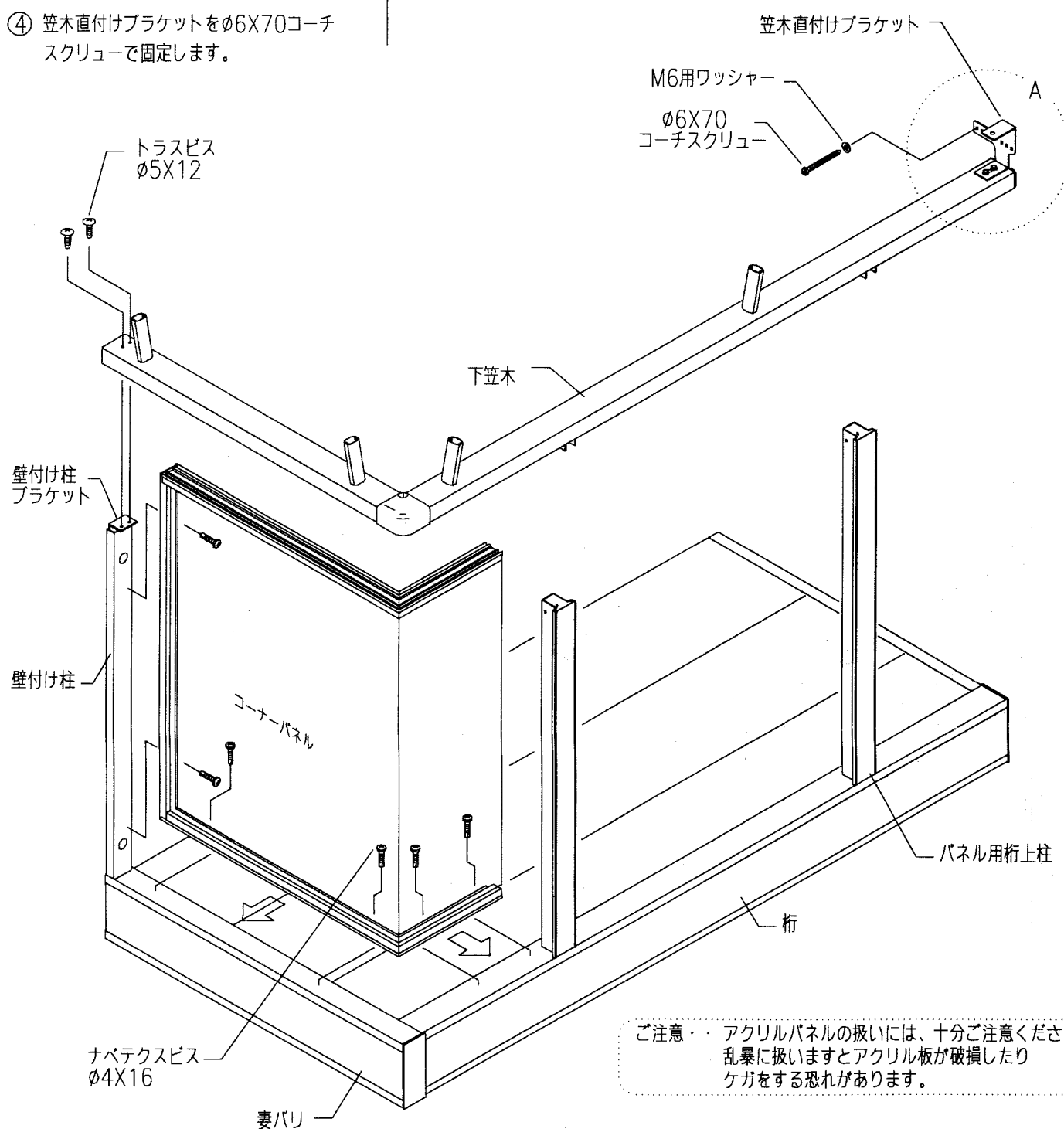
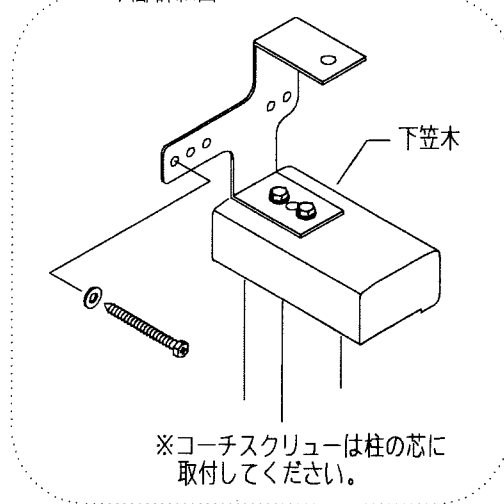
・連結用桁上フレームを連結バりにトラスビス（M5x25）で取付けます。



11 下笠木の取付け

- ① 面材タイプの場合、下笠木を取付けてからではコーナパネルの取付けが困難になりますのでコーナパネルは、下笠木取付けより前に取付けてください。
その際、パネルが落下する恐れがありますので必ず固定してください。
- ② 下笠木に付いている柱固定ブラケットを桁上柱に差し込みます。
縦格子パネルの場合φ5X16トラスビスで固定してください。
- ③ 妻下笠木は、壁付け柱ブラケットに差し込み、トラスビス (M5x12) で固定します。
- ④ 笠木直付けブラケットをφ6X70コーチスクリューで固定します。

A部詳細図

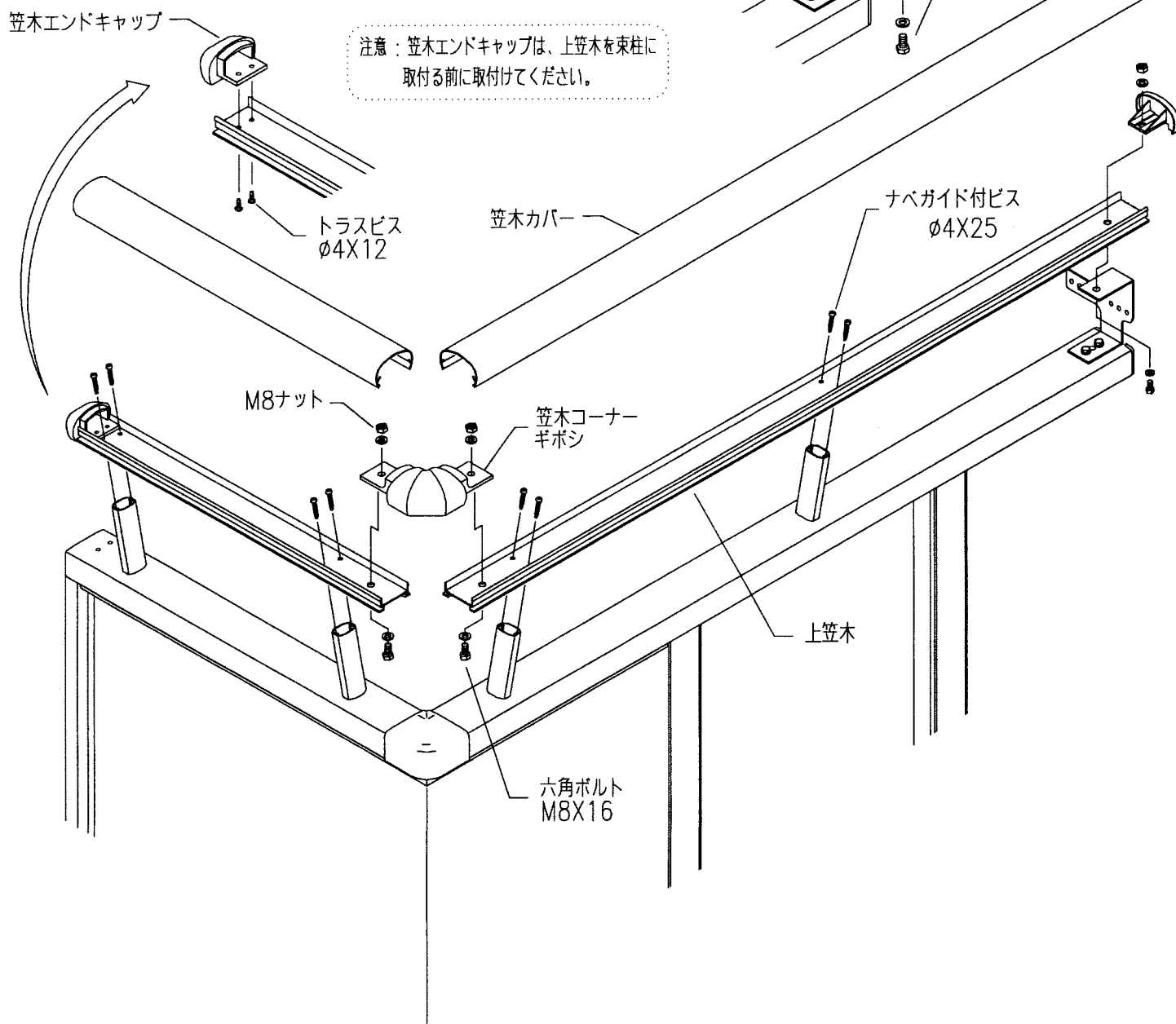


ご注意・・ アクリルパネルの扱いには、十分ご注意ください。
乱暴に扱いますとアクリル板が破損したりケガをする恐れがあります。

12 上笠木・上笠木カバーの取付け

連結タイプ：上笠木連結図

- ① 妻上笠木に上笠木エンドキャップをトラスビス (M5x12) で取付けます。
「注意」 上笠木エンドキャップは、上笠木を束柱に取付ける前に取付けてください。
- ② 前上笠木・妻上笠木は束柱にナベガイド付ビス (M4x25) で取付けます。
- ③ 前上笠木と妻上笠木は上笠木コーナーギボシを使い六角ボルト (M8x16)・M8 ナットで固定します。
- ④ 連結時は、上笠木連結金具で上笠木を連結します。
- ⑤ 上笠木に端部キャップをM8六角ボルト及びナットで取付けてください。
- ⑥ 前上笠木・妻上笠木に笠木カバーを取付けます。



13 面材タイプのパネルの取付け

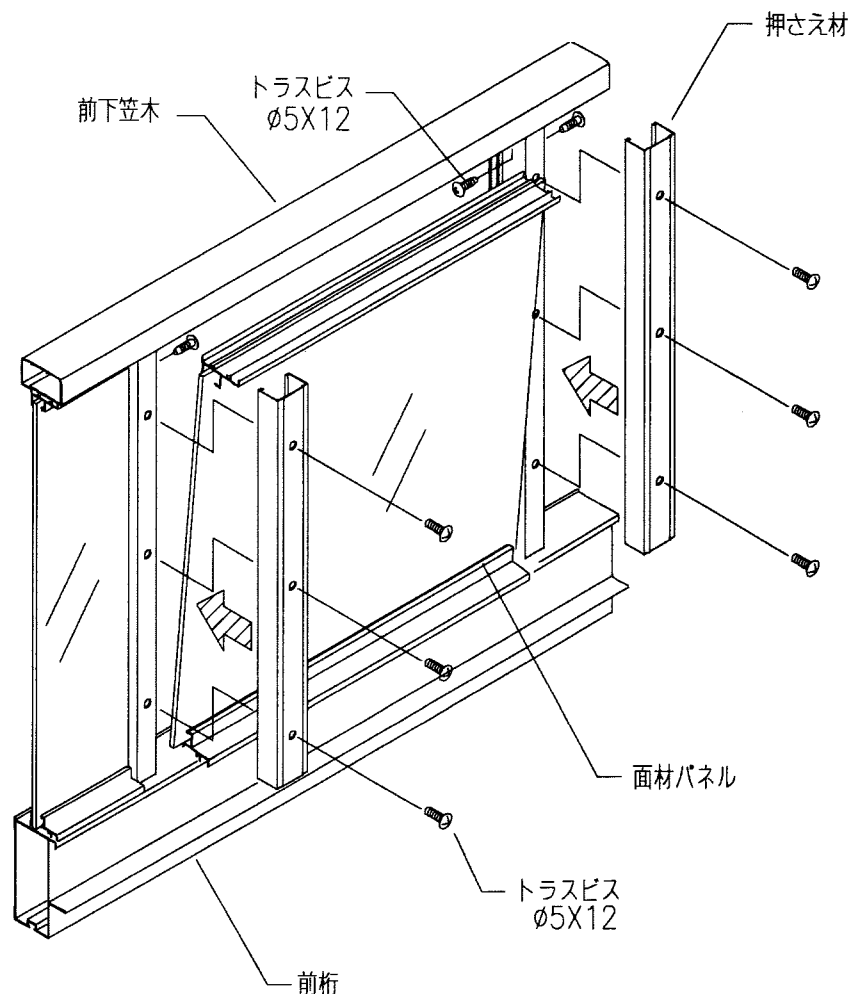
① パネルを本体に組み込みましたら
桁上柱上部を $\phi 5 \times 16$ トラスビスで柱と
下笠木を固定してください。

② 押さえ材を $\phi 5 \times 12$ トラスビスで
桁上柱に取付けます。

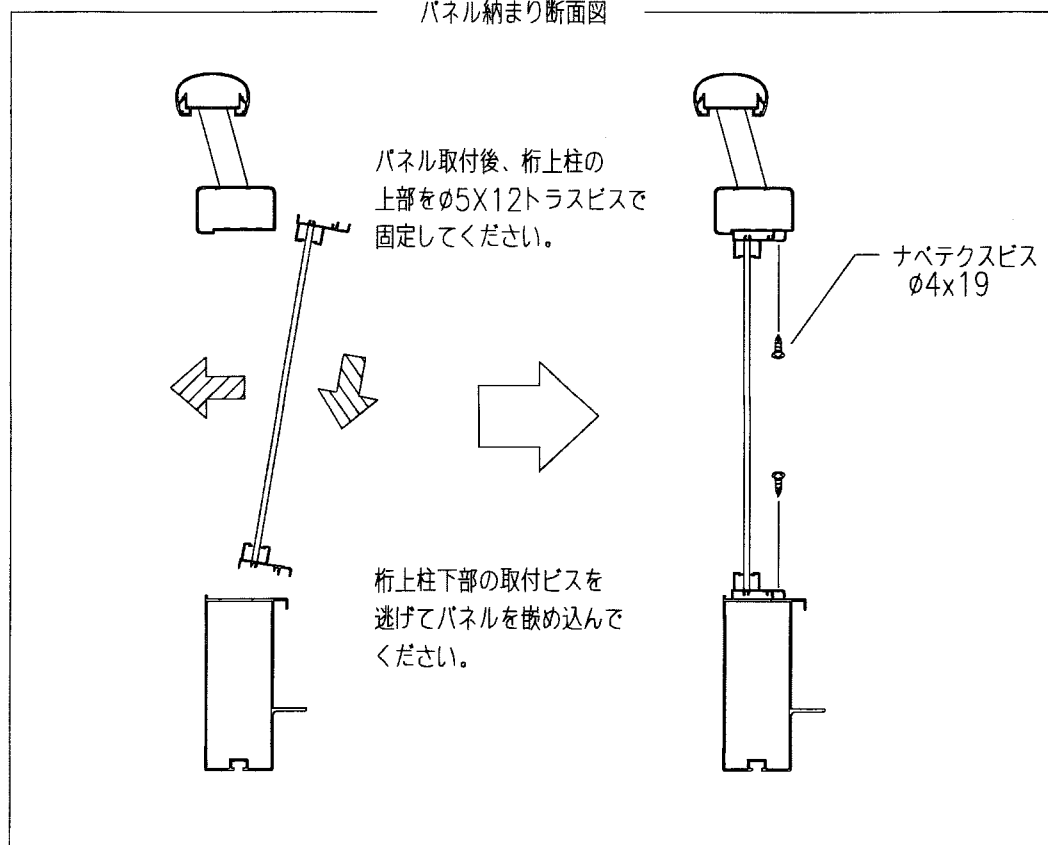
「注意」 あらかじめ面材と上下枠は、工
場出荷時に組立ててあります。
パネルは、左右面材が形材より
約10mm出ているので、出
ている面材を桁上柱のピード面
に押し当て後、押さえ材で押さ
え固定します。

③ 前下笠木・前桁にパネル上下枠をナベテ
クスビス ($\phi 4 \times 19$) で取付けます。

ご注意・・・面材パネルは、面材自体を持っ
てください。面材が枠から外れる恐
れがあります。



パネル納まり断面図



14 縦格子パネルの取付け

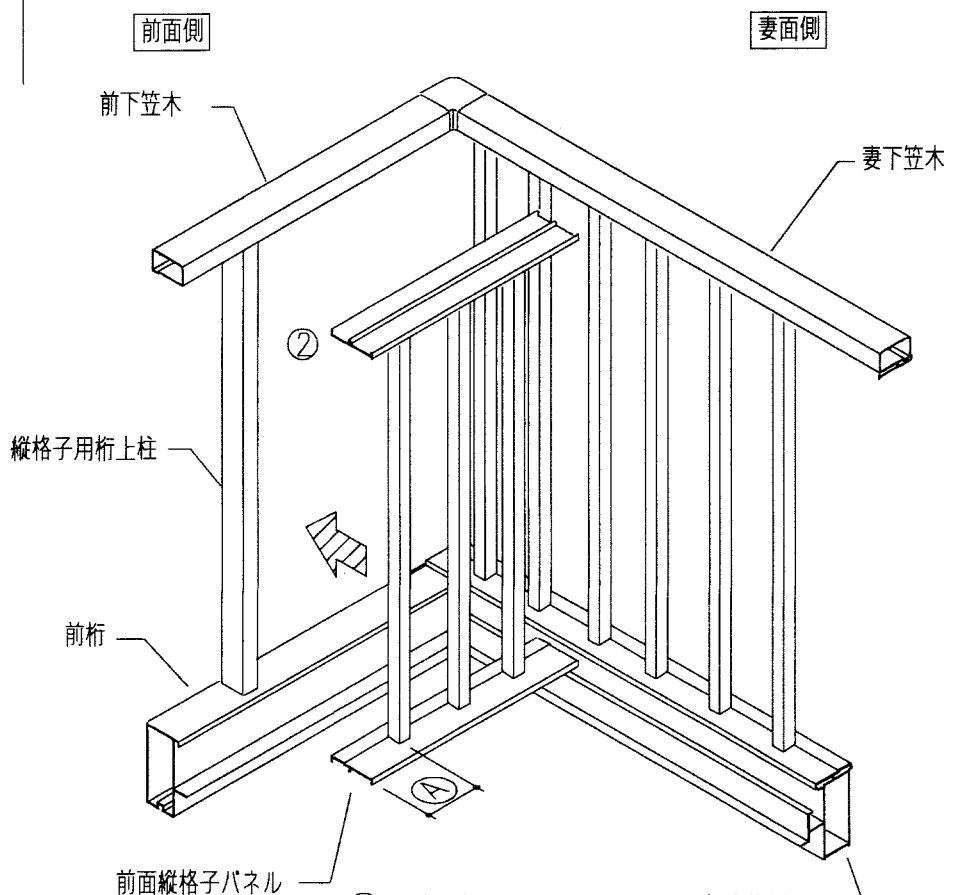
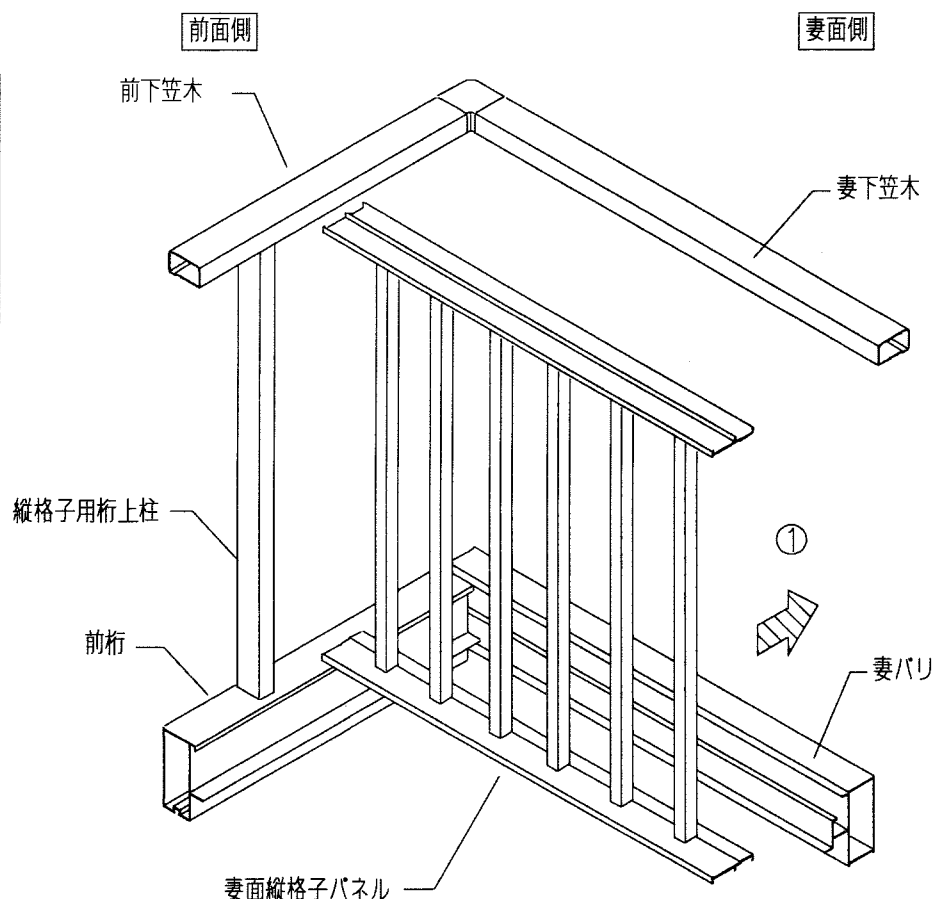
- ① コーナー部の妻面縦格子パネルを本体に組み込みテクスビス (φ4×13) で取付けます。

「注意」 コーナーパネル部は、妻面のパネルを先に取付後、前面側を取付けます。

前面を先に付けると妻面のパネルが入らなくなります。

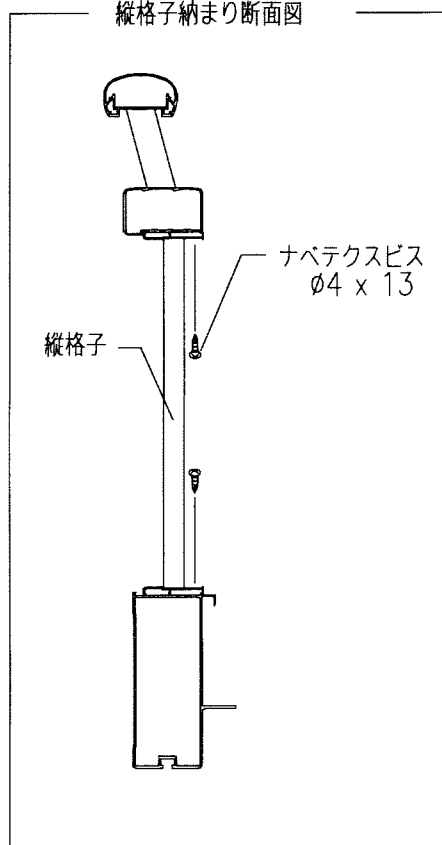
- ② コーナー部の前面縦格子パネルを本体に組み込みナベテクスビス (φ4×13) で取付けます。

- ③ 前面縦格子パネルを本体に組み込みナベテクスビス (φ4×13) で取付けます。



Ⓐ 寸法が大きい方 (100mm) が桁上柱側になる様に取付けてください。
反対に取付けると、コーナー側の格子内々寸法が110mm以上になるため、危険です。
妻側の格子パネルは、左右対称です。

縦格子納まり断面図



15 壁直付け部パネルの取付け

● 縦格子パネルの場合

- ① 前面縦格子パネル（1.0間用）を壁面と桁上柱との間に入るように切断加工して取り付けてください。

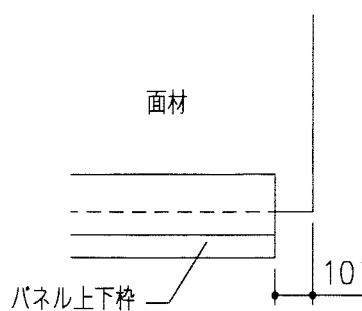
● パネル（面材）の場合

- ① 直付け壁面（部材端部）に縦格子+面材用桁上柱を取り付けます。
- ② 面材が桁上柱の内々に納まるように面材を切断加工して取り付けてください。

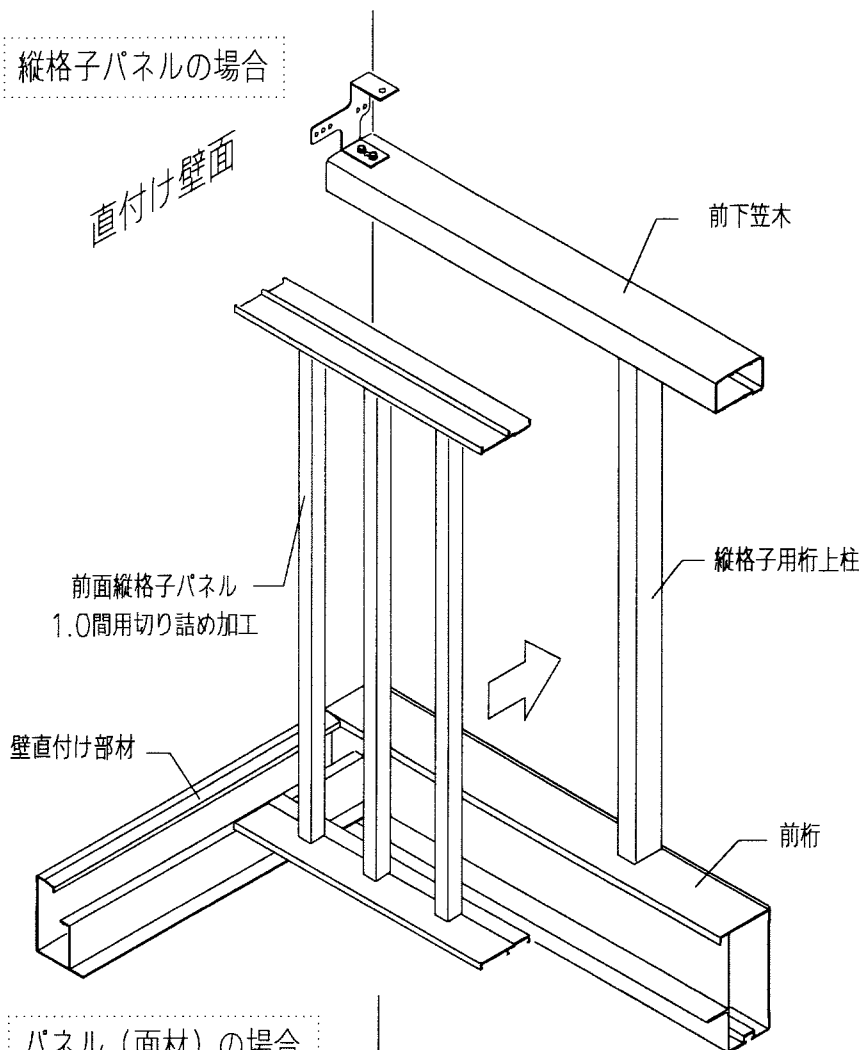
P29 面材タイプのパネルの取付けを参照してください。

パネル組立上の注意

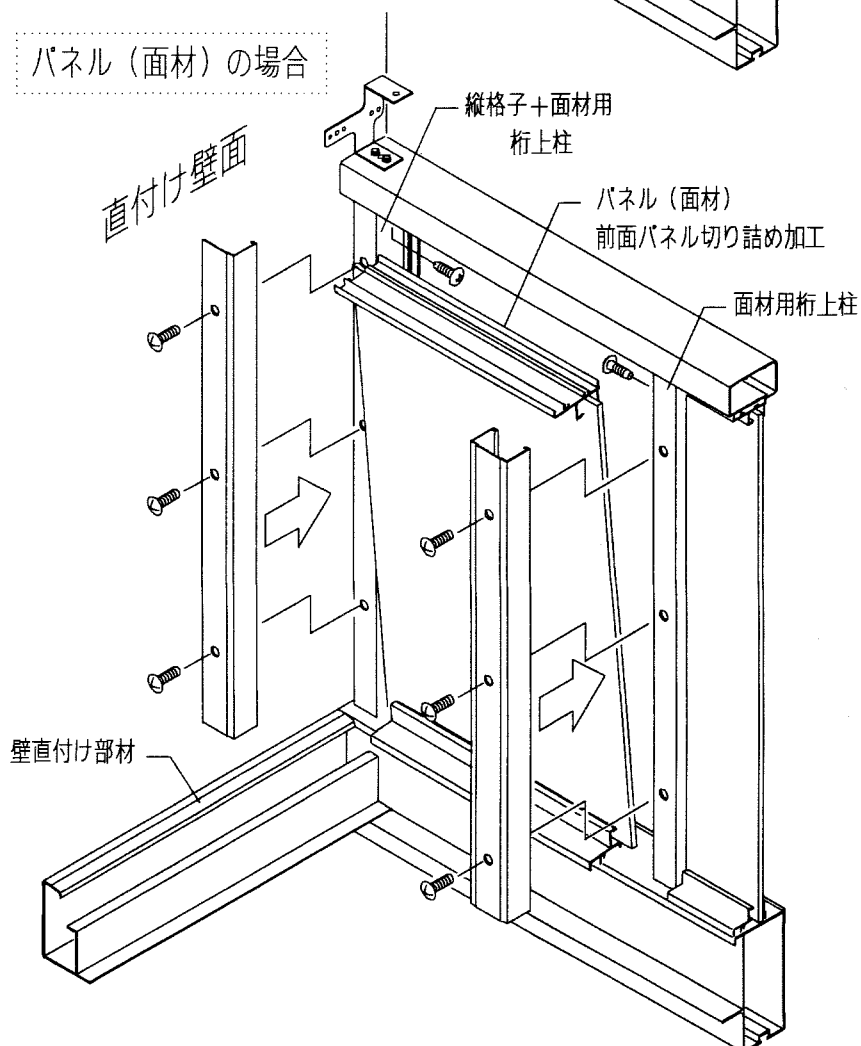
面材は、上下枠から両端10mmづつはみ出すように組み立ててください。



縦格子パネルの場合



パネル（面材）の場合



16 サイディングパネルの取付け

● 桁上柱の取付け

- ① パネルの組み合わせに応じてそれぞれの場所に桁上柱を、取り付けてください。

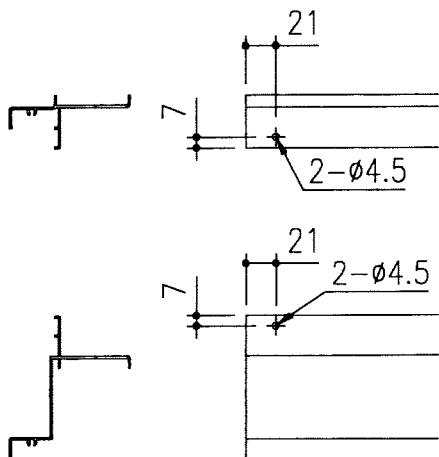
(桁上柱の取付け P25参照)

- ② 直付け壁面（部材端部）に縦格子用桁上柱を取り付けます。

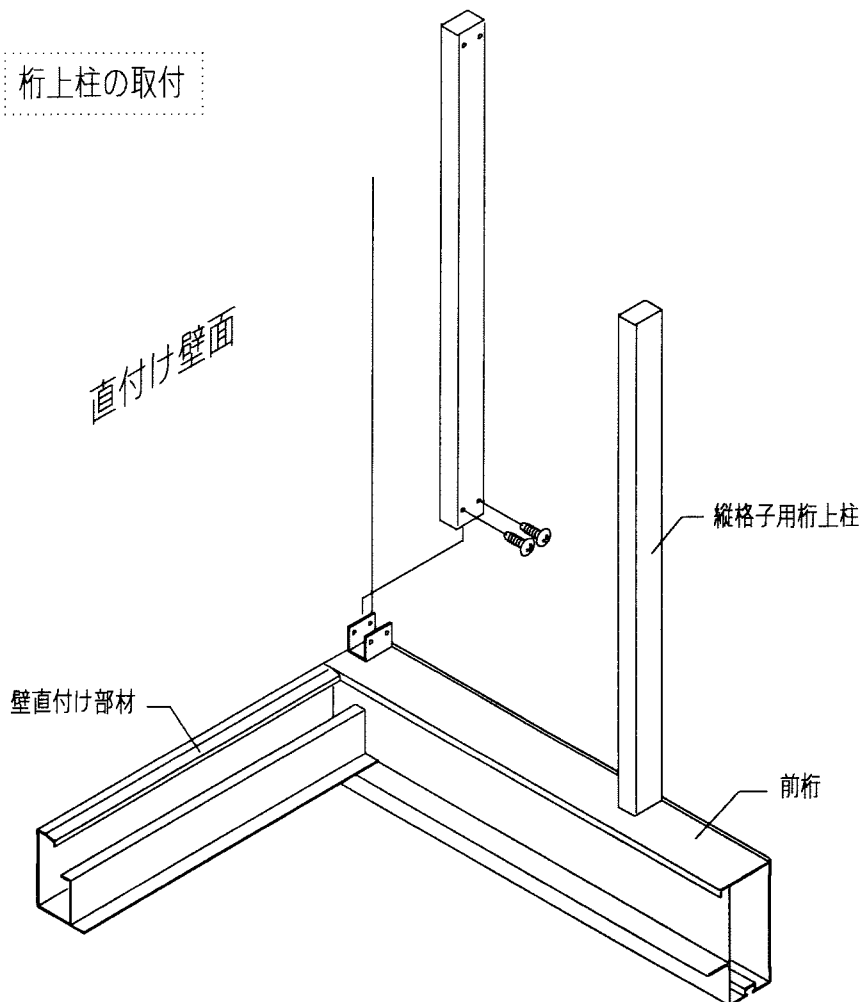
● 壁直付け部のパネルの組立

- ① 壁直付け部に立てた桁上柱の内々に入るように
パネル上下枠を切り詰めしてください。

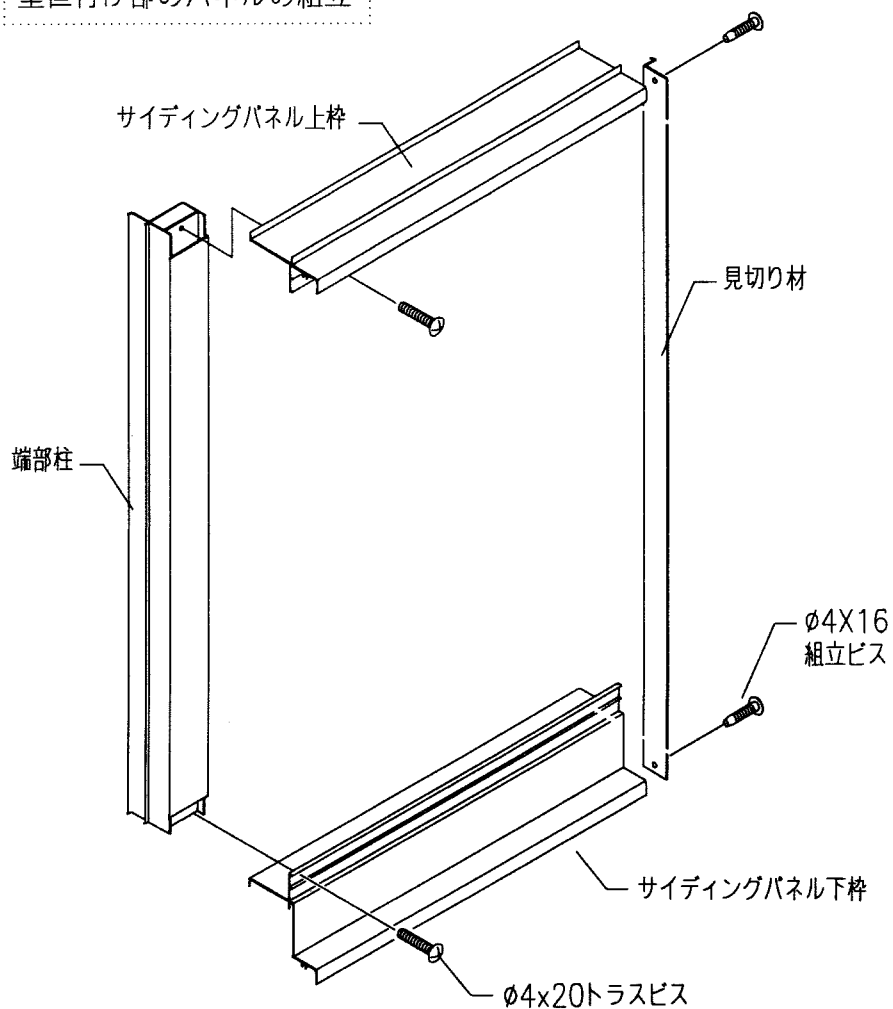
- ② 上下枠に端部柱取付け用の孔加工をしてください。(両端部)



桁上柱の取付

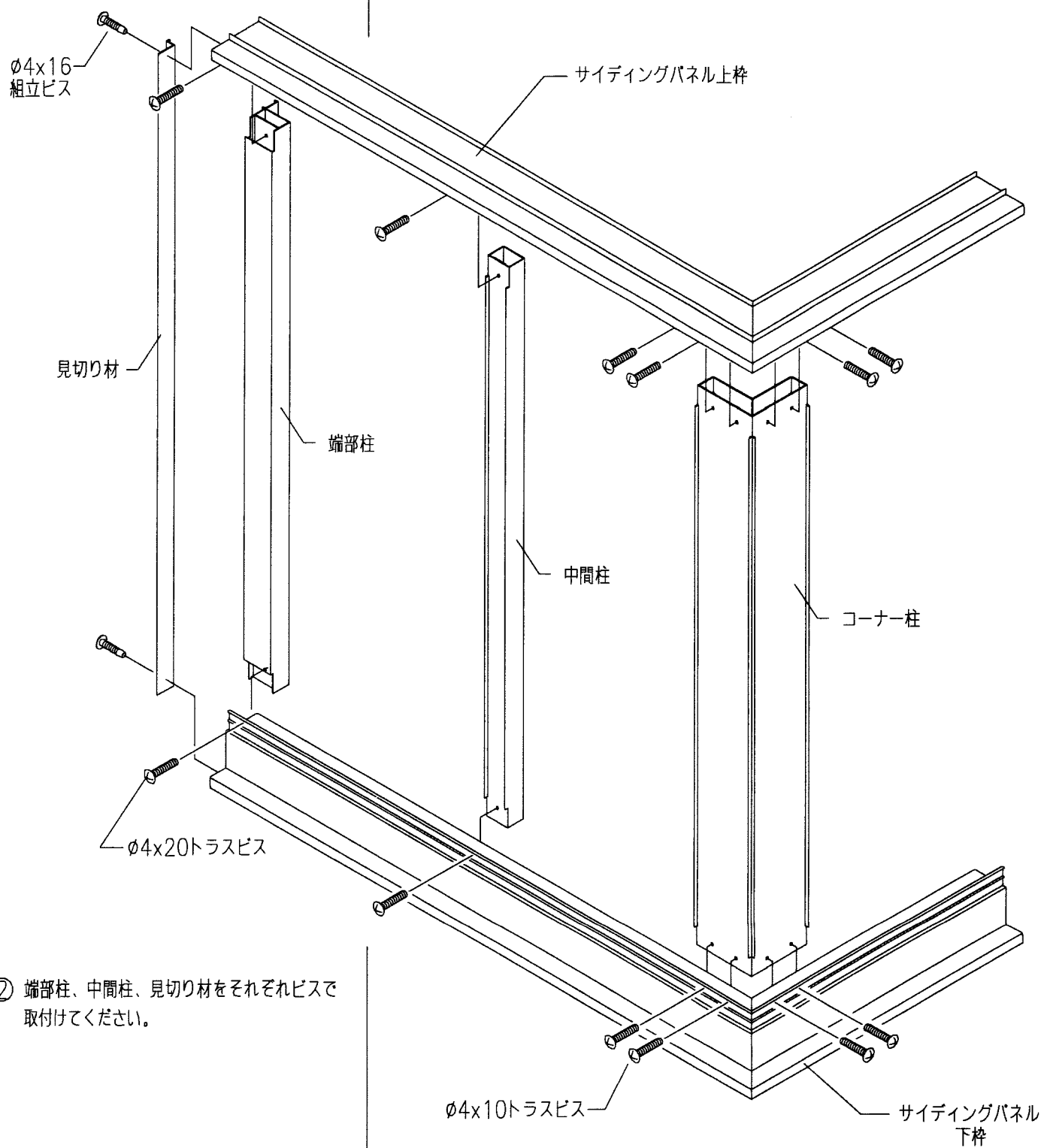


壁直付け部のパネルの組立



● コーナーパネルの組立

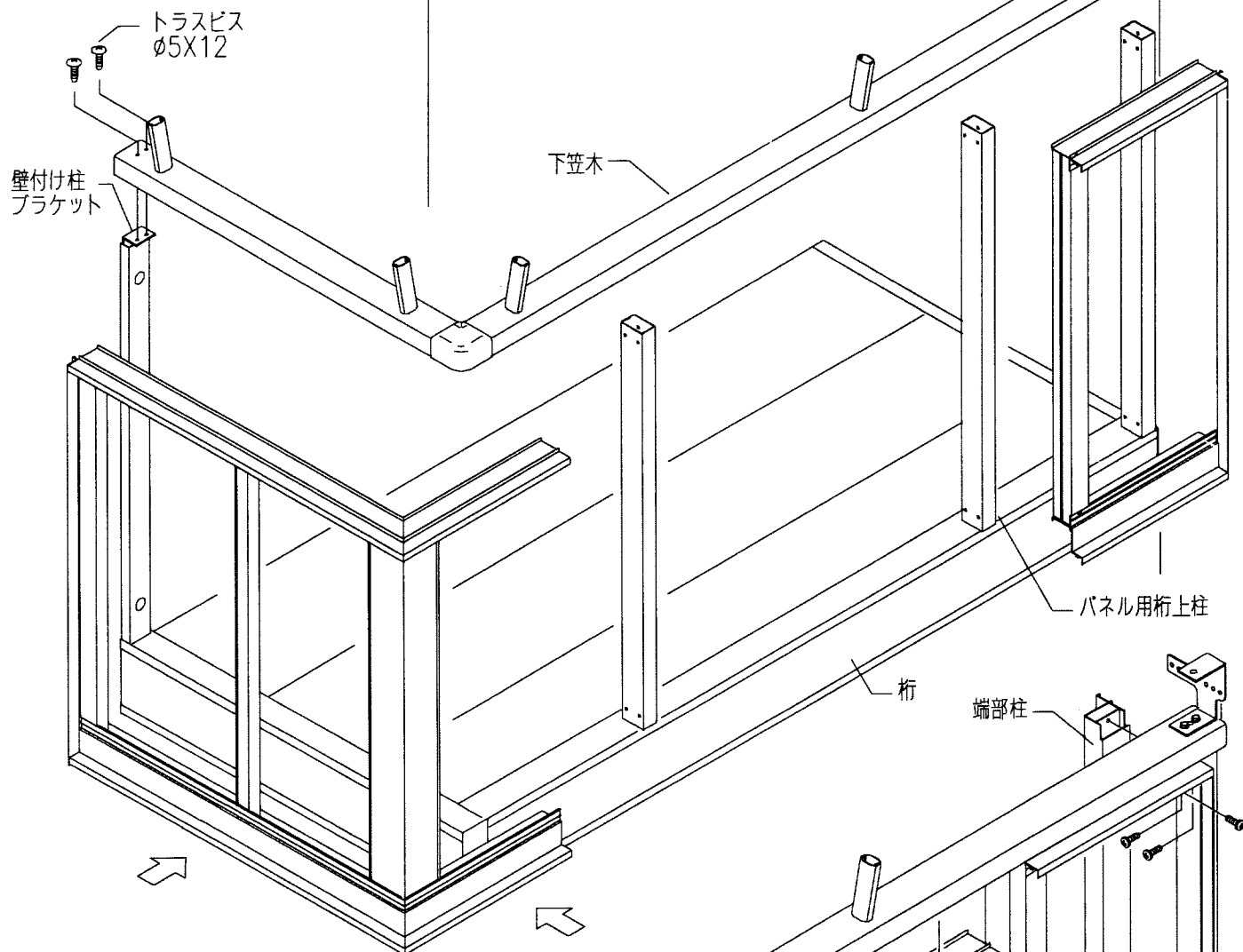
- ① 上枠、下枠のコーナー部を突き合わせて
コーナー柱を取付けてください。



- ② 端部柱、中間柱、見切り材をそれぞれビスで
取付けてください。

● パネルの取付

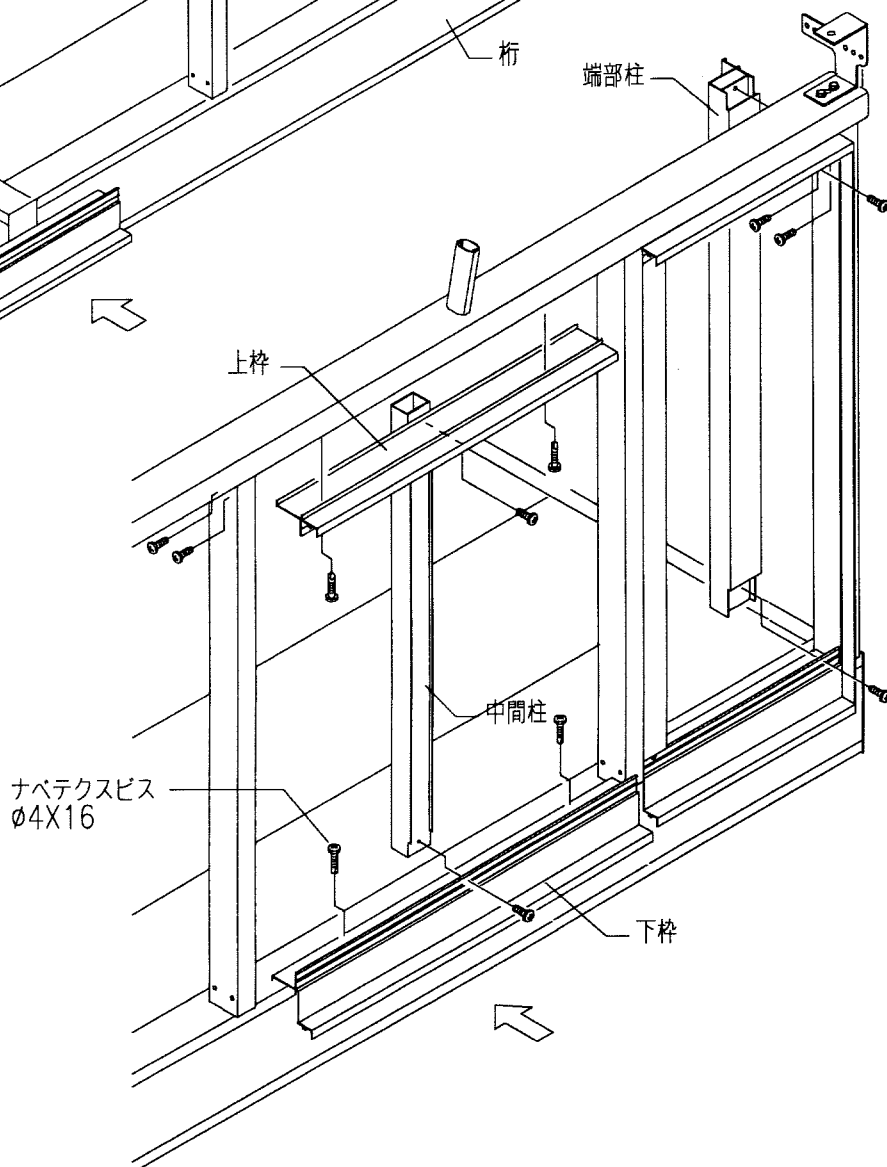
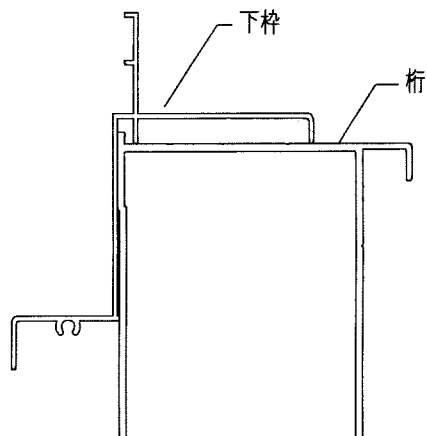
- ① 笠木を取付ける前に、コーナーパネル及び壁直付け部のパネルを取り付けてください。



- ② 笠木を取付た後で、前面パネルの上下枠をそれぞれテクスビスで固定してください。

- ③ サイディングパネル上下枠の内々に中間柱を差し込みビスで固定してください。

- ④ 壁直付け部のパネル端部に、端部柱を差し込みビスで固定してください。



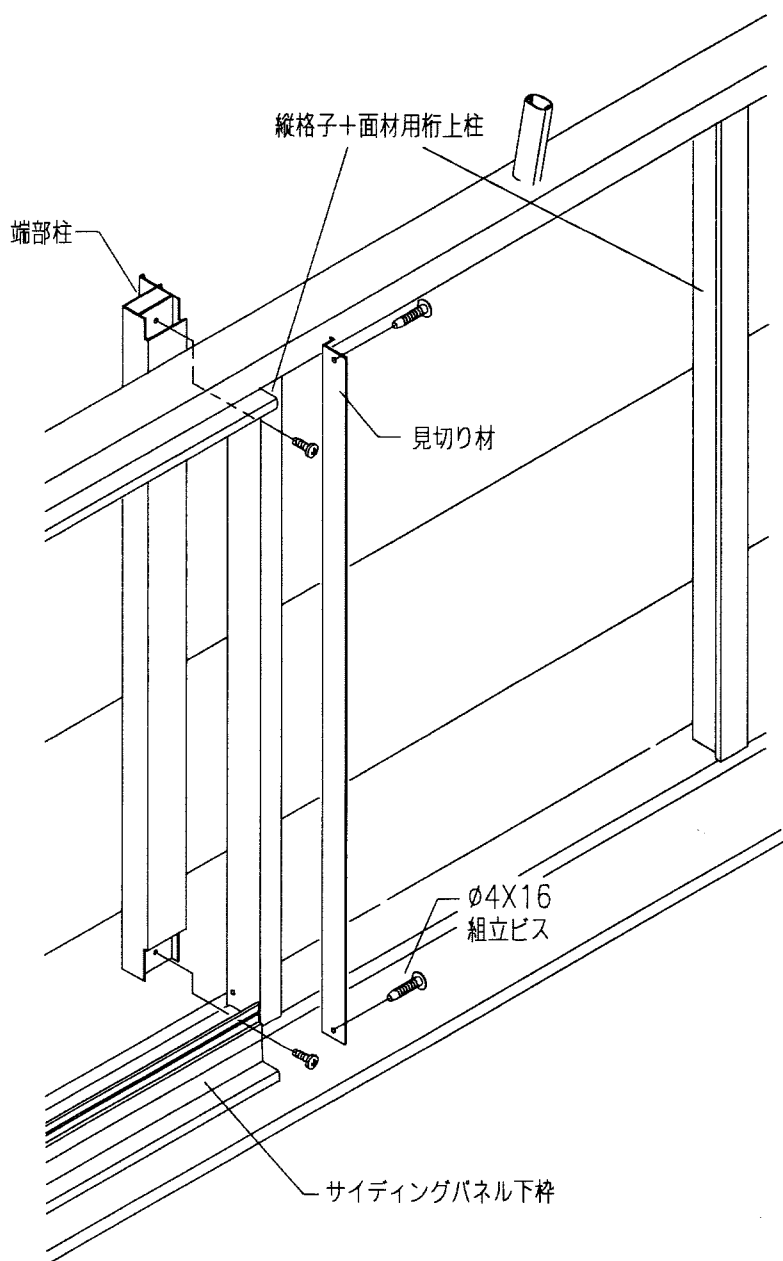
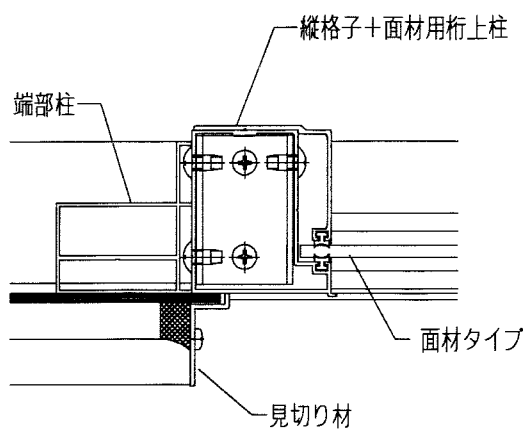
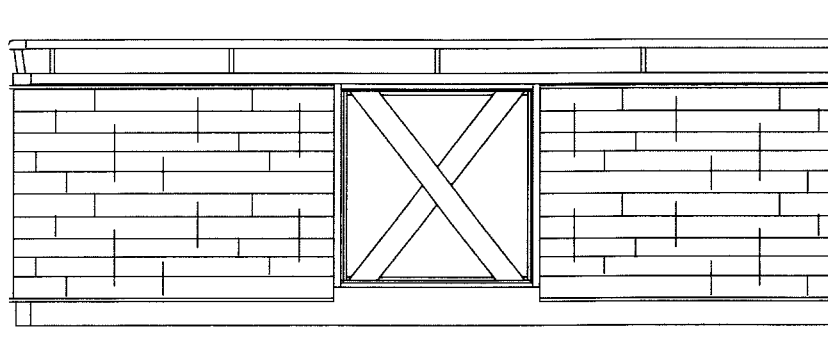
● 他のパネルとの組み合わせ

- ① 面材タイプのパネルと組み合わせる場合には
縦格子+面材用桁上柱を取付けてください。

縦格子と組み合わせる場合には、縦格子用
桁上柱を取付けてください。

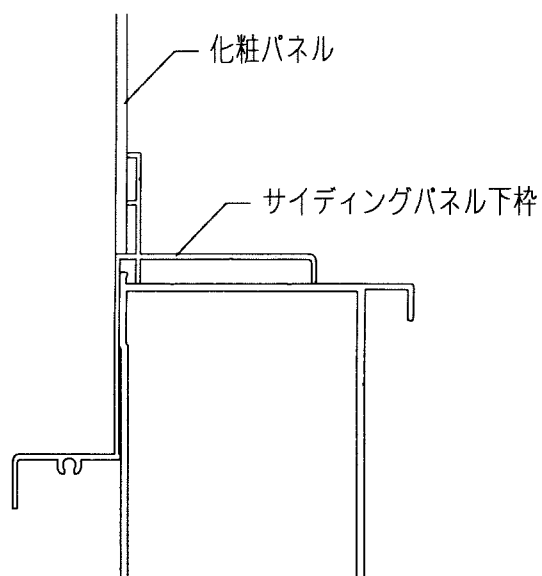
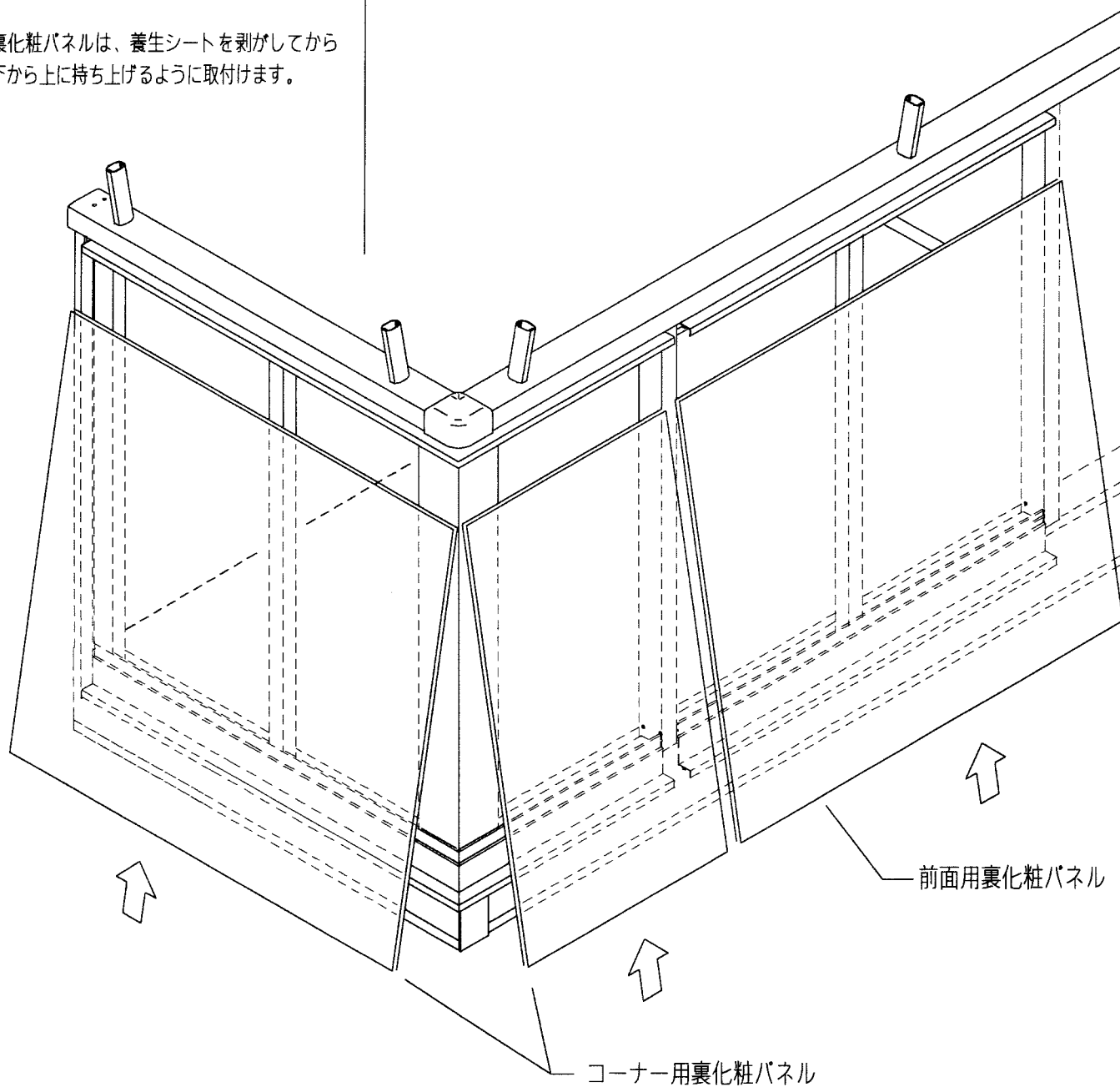
- ② サイディングパネル枠に、端部柱及び
見切り材を取付けてください。

- ③ 面材タイプのパネルを取付けてください。
P29を参照してください。



● 裏化粧パネルの取付

- ① 裏化粧パネルは、養生シートを剥がしてから
下から上に持ち上げるように取付けます。

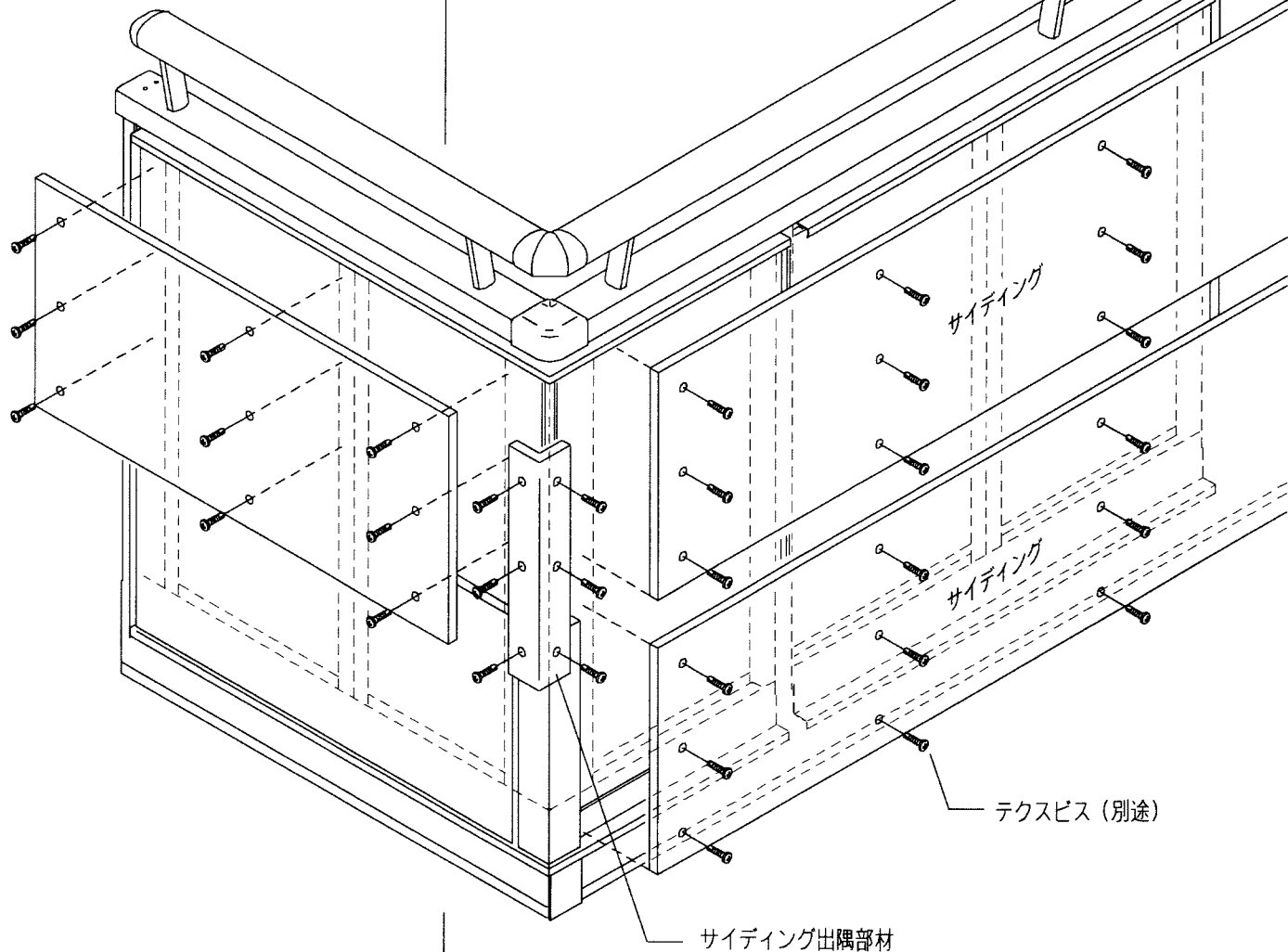


注意

化粧パネルは、左図のように取付けてください

● サイディングパネルの取付

- ① サイディングに、下孔を開けてから、桁上柱・中間柱、端部柱、コーナー柱にそれぞれテクスビスで取付けてください。



注意

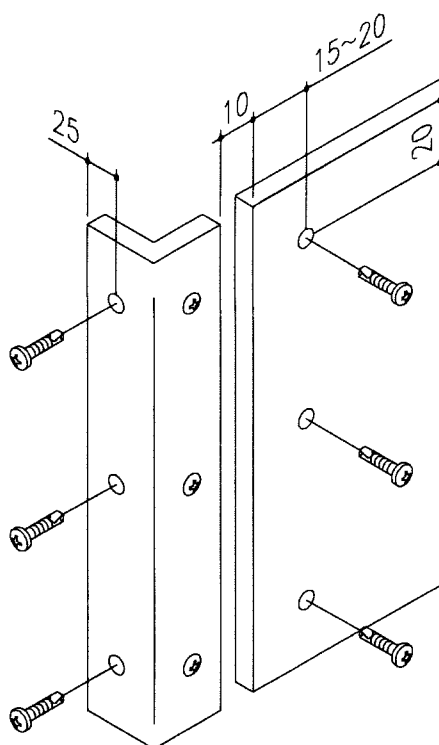
下孔を開けずにサイディングを取付けるとサイディングが割れる恐れがあります。

お願い

ビス打ちの際、右図のようにサイディング端部より15~20mm内側に打ってください。
(コーナー部材は、中心に打ってください。)

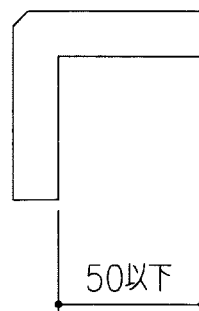
お願い

サイディングの継ぎ目は、10mm開けてシーリング処理してください。



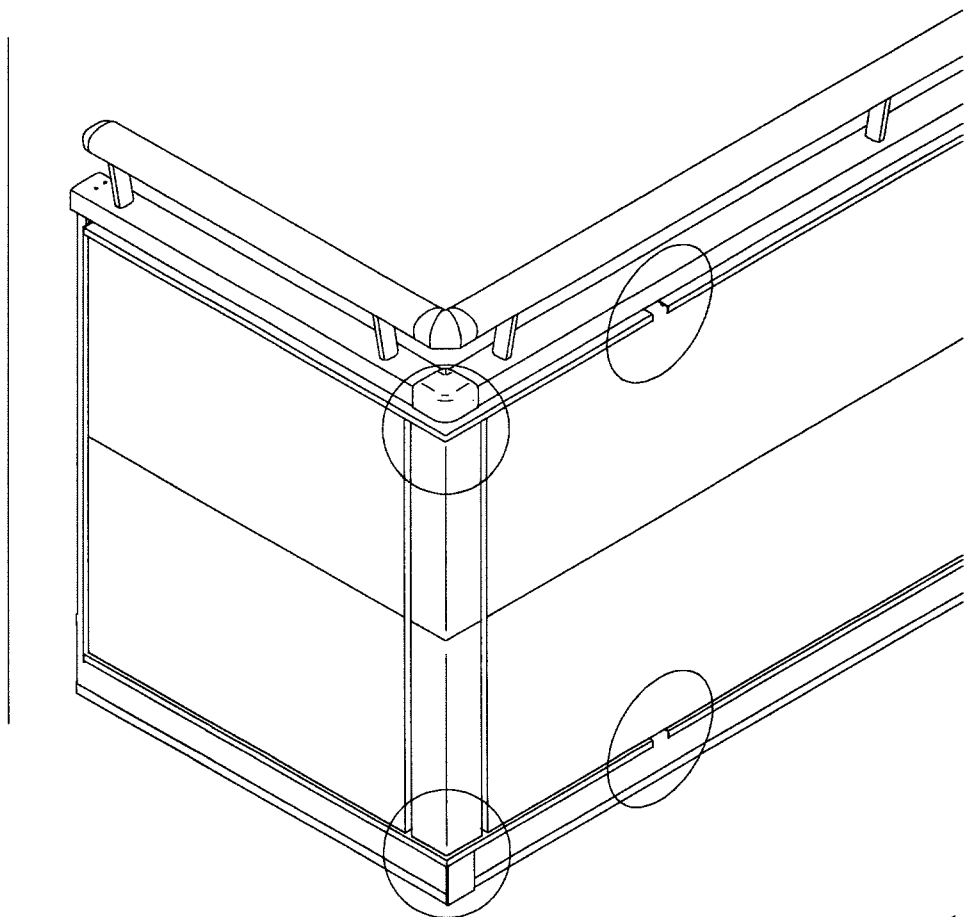
注意

サイディング出隅部材は、取付面が50mm以下の物をご使用ください。
(当社、彩壁出隅部材：50mm)

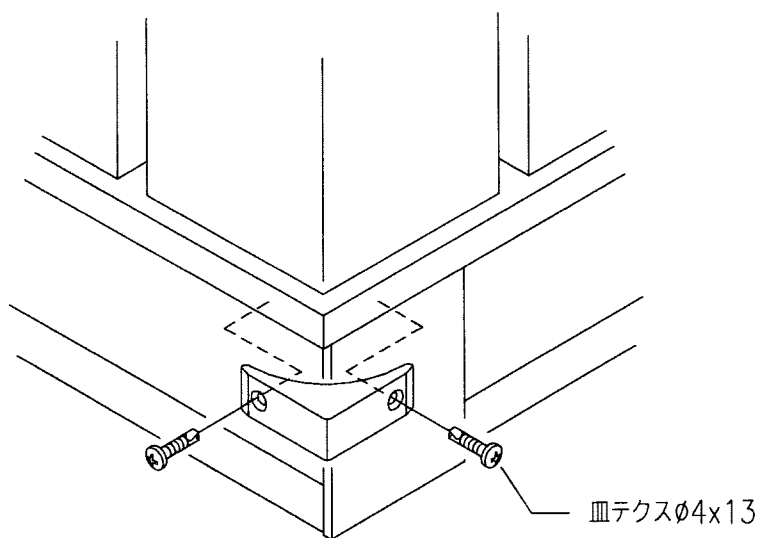


● キャップの取付

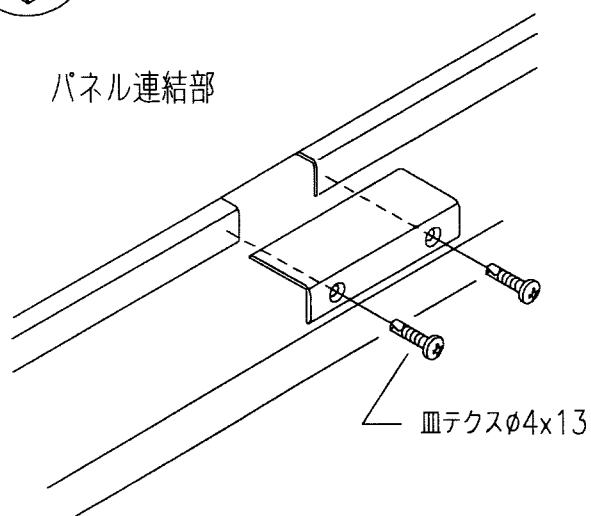
- ① パネル上下枠の、コーナー部及び連結部にキャップを取付けます。



パネルコーナー部

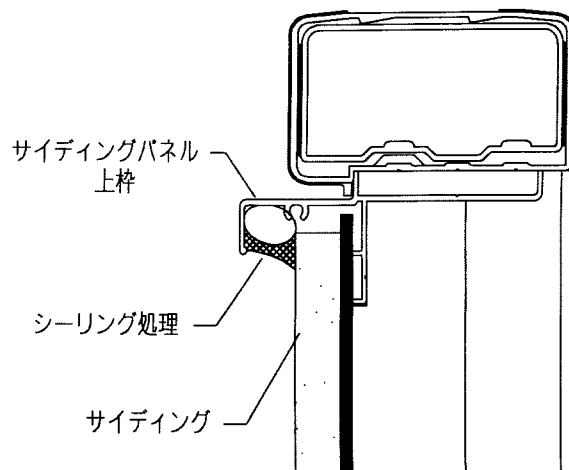


パネル連結部



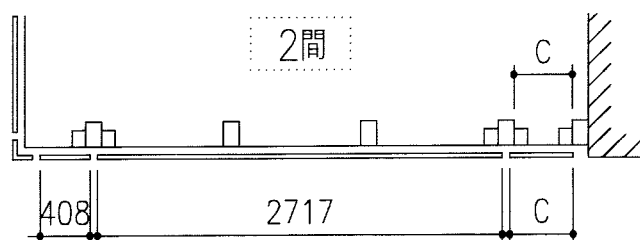
● シーリング処理

- ① サイディングの継ぎ目、端部及び上枠呑み込み部のシーリング処理を行ってください。
- ② サイディングの下部は、シーリングしないでください

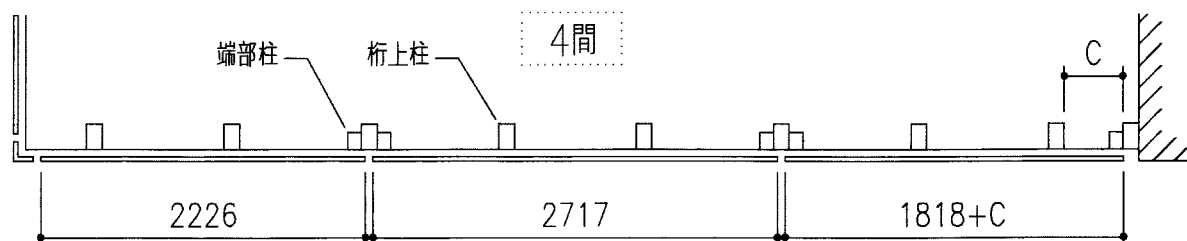
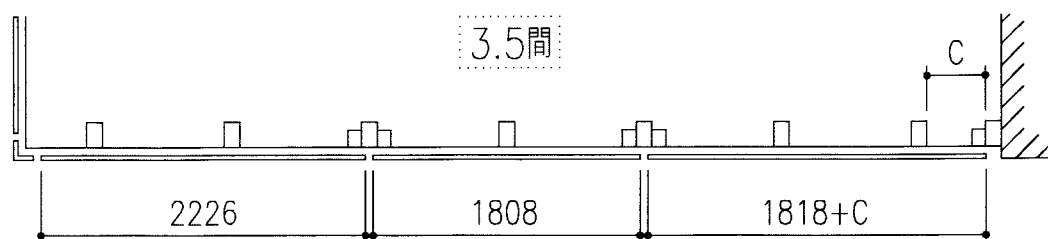
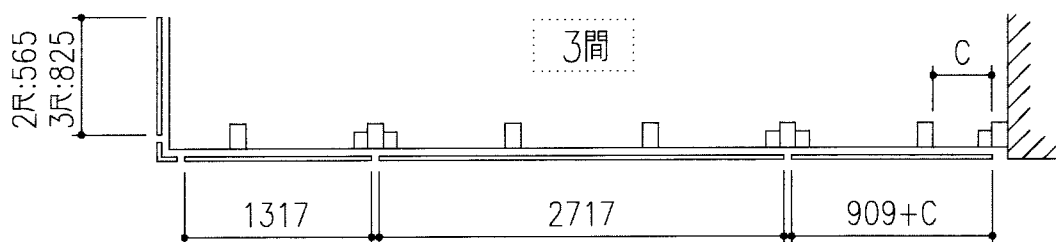
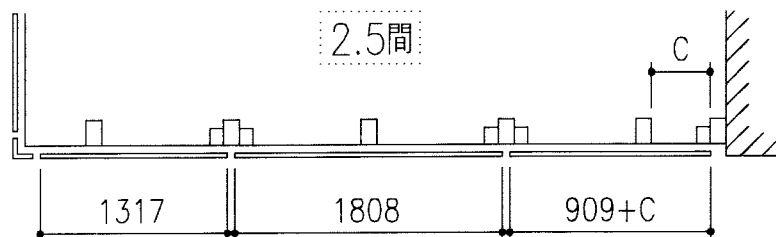


17 サイディングパネルの割付け

2間以上の時のサイディング割付け参考図です。



C寸法：壁付け側、桁上柱内寸（パネル上下枠 1寸）



注意

サイディングの継ぎ目は、桁上柱の取付部にしてください。

お願い

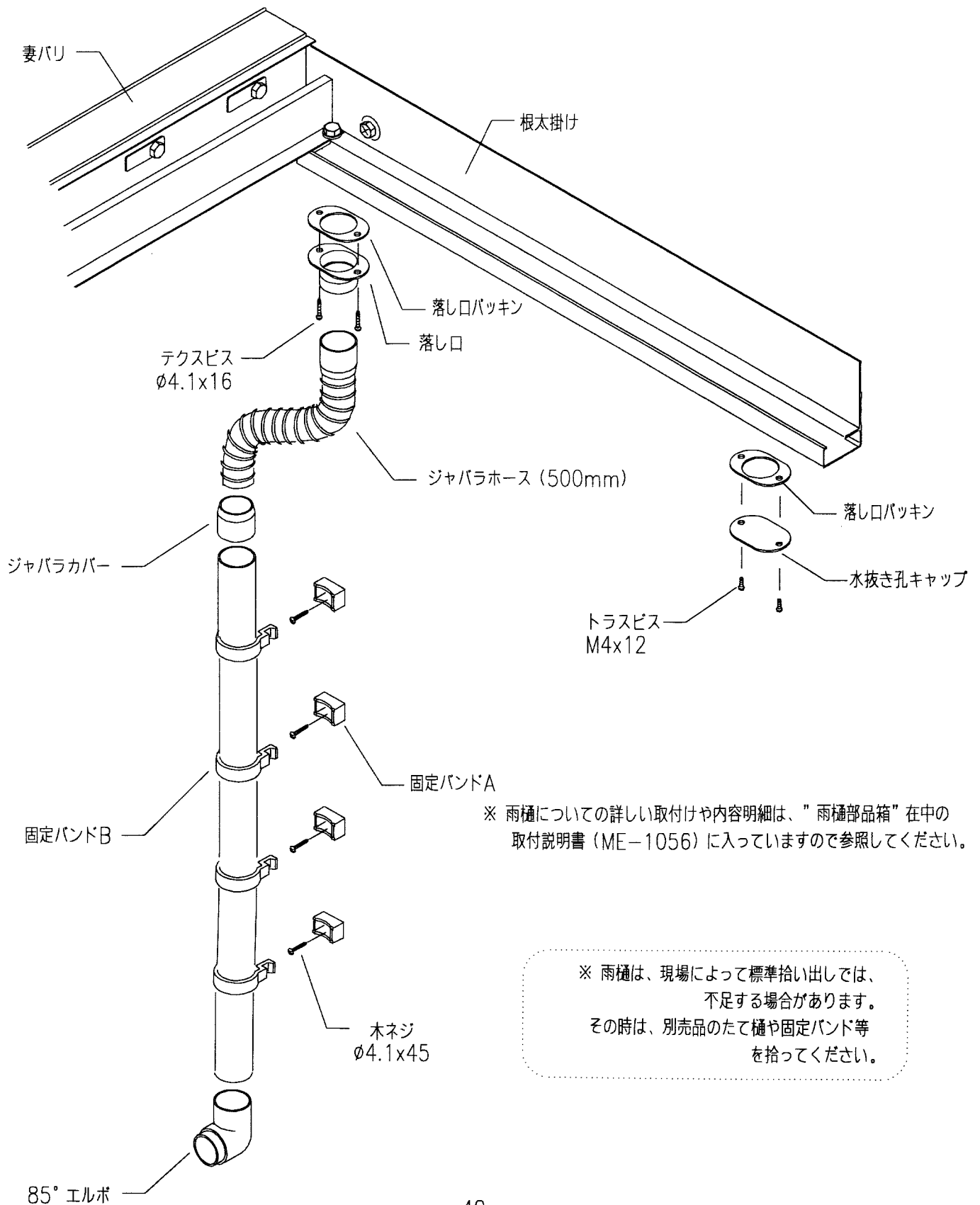
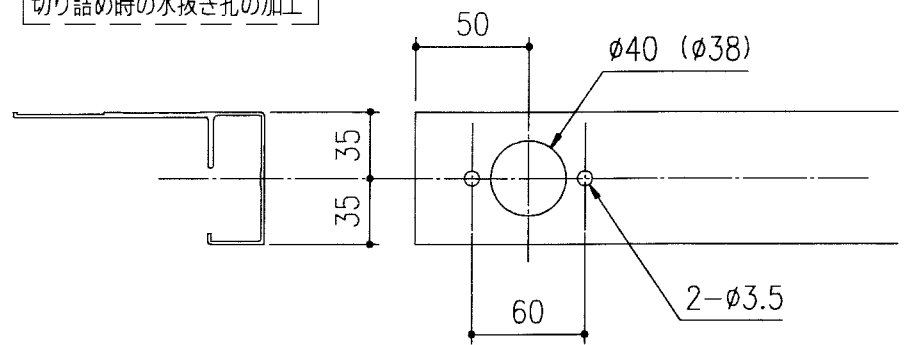
サイディングの継ぎ目になる桁上柱の両脇に別売り部材の端部柱を取付けてください。
(継ぎ目一個所につき、1セット)

18 雨樋の取付け

① 本商品は、根太掛けの左右に水抜き孔がありますのでどちらか片方に雨樋を取付けてください。

・雨樋を取付けない方は、水抜き孔キャップを取付けてください。

切り詰め時の水抜き孔の加工



※ 雨樋についての詳しい取付けや内容明細は、“雨樋部品箱”在中の取付説明書 (ME-1056) に入っていますので参照してください。

※ 雨樋は、現場によって標準拾い出しでは、不足する場合があります。その時は、別売品のたて樋や固定バンド等を拾ってください。